

# 自転車交通安全教育地域一体型プロジェクト



平成22年3月

(財)日本交通安全教育普及協会

## はじめに

近年の環境保護や健康・体力づくりの機運の高まりとともに、自転車の利用が盛んになっています。自転車の安全な乗り方についての指導は、学校や関係機関・団体等が各地域において様々な活動を行っております。しかし、自転車は手軽な交通手段であることに加え、道路交通法の改正等もあって、自転車利用に関しては子どもから高齢者まで様々な課題が指摘されております。自転車の交通事故についても、事故件数や死傷者は減っているものの、交通事故全体に占める割合は増加傾向にあります。

日本交通安全教育普及協会は、内閣府、文部科学省及び警察庁の共管の財団法人として、交通安全教育の普及に関する各種の啓発事業や調査研究を行っておりますが、このような自転車の利用状況にかんがみ、生涯にわたっての交通安全教育や地域における関係者の連携による交通安全教育の重要性を各方面に訴えてまいりました。

当協会では、こういった考えの下、平成19年度から埼玉県において「自転車交通安全教育地域一体型プロジェクト」事業として、幼稚園・小学校の幼児・児童やその保護者を対象とし、地域の学校、警察や関係機関、関係団体等が一体となった参加・体験型の自転車交通安全教育を実施してきております。この事業は、幼児や児童が保護者と一緒に自転車の安全な乗り方を学び、交通安全意識を向上させるとともに、この事業に地域が協働することを通じて地域の交通安全、ひいては安全・安心なコミュニティづくりに貢献することを目的としています。

またこの事業の一環として、児童・生徒やその保護者を対象にアンケート調査を行っており、平成21年度においては幼稚園・保育園の幼児やその保護者を対象にアンケート調査を行いました。そこで明らかになったことは、①小学校入学前から殆どの幼児が自転車を持っていること、②自転車でぶつかりそうになった経験がある幼児が多く、実際にぶつかったことのある幼児も三分の一以上いること、③保護者はこういった幼児の状況を把握していない者が多いこと、④自転車指導は主として家庭でという保護者が半数近くを占める一方、幼児にヘルメットを着用させていない保護者が多いことなど家庭だけでの自転車指導には限界を感じさせること等です。協会としては、こういった事実を踏まえ、この事業の更なる充実を図っていく所存です。

この事業が埼玉県内のみならず、全国各地における交通安全教育活動のモデルとして普及することを念願するものであります。この報告書が、学校、関係機関、関係団体等における自転車安全教育の充実、発展のための参考となれば幸いです。

平成21年度の事業につきましては、さいたま市や上尾市の幼稚園・保育園・小学校、交通指導員、地区コーディネーター・リーダー、埼玉県内の教員の方々、埼玉県教育委員会、さいたま市教育委員会、大宮警察署、ブリヂストンサイクル株式会社や関係団体の方々等多くの皆様に多大なるご協力をいただきました。厚くお礼申し上げます。また、この報告書の作成にご尽力を頂きました関係者の方々にも感謝申し上げます。

平成22年3月

財団法人 日本交通安全教育普及協会 専務理事 川口 雄

# 目 次

はじめに

1. 事業の概要

2. 自転車交通安全教育推進委員会

3. 事業の内容

- (1) 自転車交通安全教室の実施
- (2) 自転車交通安全教育指導者研修会の実施
- (3) 調査研究委員会の開催
- (4) アンケート調査の実施
- (5) 自転車啓発パンフレットの作成・配布

4. 事業の考察と課題

- (1) 実施アンケートの考察と課題

5. 今後の事業展開について

6. 資料

アンケート調査比較表（平成 19 年度～21 年度）

平成 21 年度アンケート調査票

# 1. 事業の概要

## 1. 事業の概要

### ◆事業の目的

近年、交通事故死者数や交通事故件数は減少傾向にあるものの、全交通事故に占める自転車事故の割合は依然として高く、自転車をめぐる交通情勢は厳しい状況にある。

本事業では、自転車が最初の身近な乗り物となる小学生に対して、自転車の安全な利用の仕方を学ぶ交通安全教育を推進すると同時に、地域での指導者養成を図りながら、地域全体の自転車運転技能やマナーを向上させ、安全・安心の街づくりに包括的に貢献することを目的とする。

### ◆テーマ

地域を核とした小学生への自転車交通安全教育の展開と体制の確立

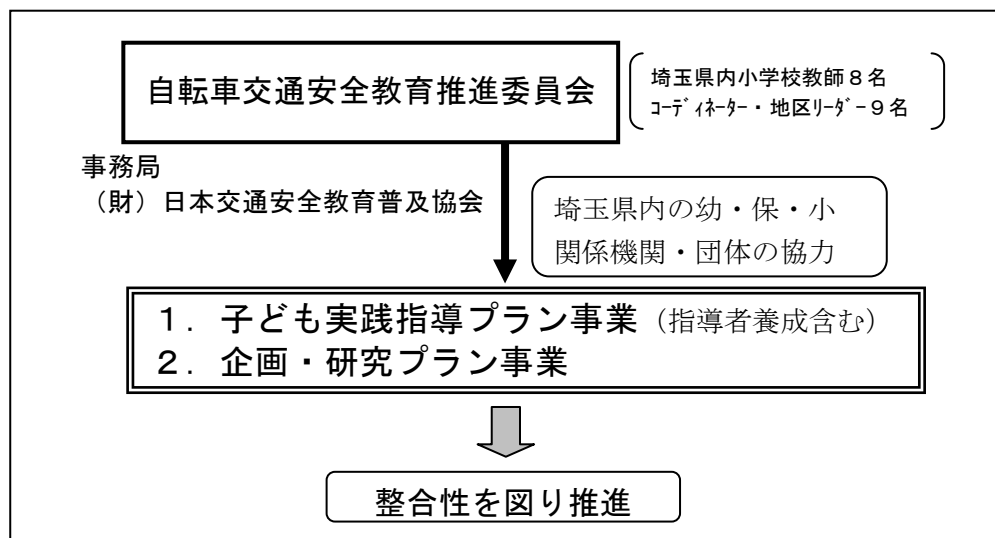
### ◆事業の背景

- ・自転車利用者が守る「ルール・マナー」態度が悪化（子供～大人）
- ・自転車事故が増加傾向（加害者：小学生 被害者：高齢歩行者）
- ・躰の一環とした小学生からの交通安全教育が重要

### ◆具体的目標

- ・地域を主体とした指導カリキュラムと体制の確立
- ・地域内での自転車事故削減と交通安全意識の向上

### ◆実施体制と事業



## 2. 自轉車交通安全教育推進委員会

## 2. 自転車交通安全教育推進委員会

### ◆目的

本委員会は「自転車交通安全教育地域一体型プロジェクト事業」（以下「本事業」という）の円滑且つ効果的な推進を図ることを目的とする。

### ◆事業

本委員会は、上記 1 の目的を達成するために次の事業を行う。

- ①委員会を開催し、必要な事項の検討等を行う。
- ②小委員会（調査研究委員会）の開催
- ③必要に応じて「本事業」への指導、協力、視察等を行う。
- ④その他、本委員会の目的達成に必要な事業を行う。

### ◆小委員会（調査研究委員会）

本委員会は、上記 2 の事業を推進するために、必要に応じて調査研究委員会を設置し、次の事業を実施する。

- ①小学校の児童・教師・保護者向け交通安全教育用教材の作成・普及
- ②園児・児童対象のアンケート分析に基づく研究協議
- ③その他、必要とされる事業

### ◆事務局

本委員会の事務局は、（財）日本交通安全教育普及協会に置き、次の事項を執行する。

- ①本委員会の開催等に関すること。
- ②各委員の委嘱や連絡調整等に関すること。
- ③関係資料等の作成や文書の処理等に関すること。
- ④その他、必要事項等に関すること。

### ◆その他

- ①本委員会の委員は、別紙のとおり。
- ②本委員会要項の実施に関し必要な事項は本委員会において決定する。
- ③本委員会要項は、平成 19 年 4 月より施行する。

自転車交通安全教育推進委員会 委員名簿（平成 21 年度）

※敬称略・順不動

No.	氏名	所属	備考
1	猪狩一史	朝霞市立朝霞第五小学校 教諭	(調査研究委員兼務)
2	伊藤正和	狭山市立富士見小学校 教諭	(調査研究委員兼務)
3	菊池哲也	上尾市立原市小学校 教諭	(調査研究委員兼務)
4	渡辺 中	富士見市立ふじみ野小学校 教諭	(調査研究委員兼務)
5	関根祐一	所沢市立所沢小学校 教諭	(調査研究委員兼務)
6	永嶋和実	さいたま市立土合小学校 教頭	(調査研究委員兼務)
7	細内滋実	入間市立黒須小学校 教諭	(調査研究委員兼務)
8	矢内 洋	さいたま市立慈恩寺中学校 教頭	(調査研究委員兼務)
9	柴崎正司	地区コーディネーター	
10	岩崎てる子	地区リーダー	
11	岡安節子	地区リーダー	
12	桜井英二	地区リーダー	
13	佐藤紀彰	地区リーダー	
14	星野裕子	地区リーダー	
15	渡辺雅子	地区リーダー	
16	小宮道子	地区リーダー	
17	吉野房子	地区リーダー	

※No.1～8 の各委員の所属は平成 21 年 4 月 1 日現在

※地区コーディネーター・地区リーダー

交通安全活動に限らず、日ごろ地域のために積極的かつ継続的にボランティア活動をされている警察関係、自治会関係、青少年育成関係等の方々です。

事務局

1	西 則光	(財)日本交通安全教育普及協会 常務理事
2	成迫俊美	(財)日本交通安全教育普及協会 主幹
3	石川英司	(財)日本交通安全教育普及協会 課長



### 3. 事業の内容

### 3. 事業の内容

#### (1) 自転車交通安全教室の実施

さいたま市・上尾市内の幼稚園、保育園、小学校の園児・児童を対象に自転車の実技体験を通じて安全意識を醸成する自転車交通安全教室を計8回実施。指導者の養成を図るため地区リーダーも参加。

##### ①大成保育園（さいたま市）

期 日 : 平成21年5月26日（火） 午前10時45分～11時45分  
会 場 : 大成保育園「講堂」  
参加者 : 大成保育園園児 24名  
指導者 : 交通指導員、地区リーダー（補助）  
内 容 : 腹話術、パネルシアター、自転車の発進・停止、信号の意味



##### ②普門院幼稚園（さいたま市）

期 日 : 平成21年6月5日（金） 午前10時45分～11時45分  
会 場 : 普門院幼稚園「講堂」  
参加者 : 普門院幼稚園園児 196名  
指導者 : 交通指導員、地区リーダー（補助）  
内 容 : 腹話術、パネルシアター、自転車の発進・停止、信号の意味



③大成幼稚園（さいたま市）

期 日 : 平成21年6月17日（水） 午前10時45分～11時45分  
会 場 : 大成幼稚園「講堂」  
参加者 : 大成幼稚園園児 74名  
指導者 : 交通安全まなび隊、地区リーダー（補助）  
内 容 : 腹話術、パネルシアター、自転車の発進・停止、信号の意味



④富士見小学校（上尾市）

期 日 : 平成21年6月30日（火） 13時00分～15時00分  
会 場 : 富士見小学校「体育館」  
参加者 : 富士見小学校 4年生 136名、保護者 30名  
指導者 : 交通指導員、地区リーダー（補助）、埼玉大学大学院生（補助）  
内 容 : 点検、乗車姿勢、ヘルメットの着用方法  
基本走行（信号交差点、信号のない交差点、駐車車両の側方走行）  
総合走行



⑤平方北小学校（上尾市）

- 期 日 : 平成21年7月7日（火） 13時30分～15時00分  
会 場 : 平方北小学校「グラウンド」  
参加者 : 平方北小学校 3年生・4年生・5年生 119名  
指導者 : 交通指導員、地区リーダー（補助）  
内 容 : 点検、乗車姿勢、ヘルメットの着用方法  
基本走行（信号交差点、信号のない交差点、駐車車両の側方走行）  
総合走行



⑥大成小学校（さいたま市）

- 期 日 : 平成21年7月11日（土） 9時30分～11時30分  
会 場 : 大成小学校「グラウンド」  
参加者 ; 大成小学校 1年生～6年生 132名、保護者 80名  
指導者 : 交通指導員、大宮警察署、地区リーダー（補助）  
内 容 : 点検・乗車姿勢・ヘルメットの着用方法  
基本走行（信号交差点、信号のない交差点、駐車車両の側方走行）  
総合走行





⑦芝川小学校（上尾市）

期 日：平成21年10月6日（火）13時00分～15時00分

会 場：芝川小学校「体育館」

参加者：芝川小学校 2年生 111名 保護者 50名

指導者：交通指導員、地区リーダー（補助）、埼玉大学大学院生（補助）

内 容：点検の仕方・乗車姿勢・ヘルメットの着用方法

基本走行（信号交差点・信号のない交差点・駐車車両の側方走行）

総合走行



⑧日進小学校（さいたま市）

期 日：平成21年10月31日（土）9時30分～11時30分

会 場：日進小学校「グラウンド」

参加者：日進小学校 2年生～6年生 91名 保護者 50名

指導者：交通指導員、地区リーダー（補助）

内 容：点検の仕方・乗車姿勢・ヘルメットの着用方法

基本走行（信号交差点・信号のない交差点・駐車車両の側方走行）

総合走行



### 自転車安全運転証の交付

自転車交通安全教室に参加した小学校の児童に交付。法的な効力性はないが、本事業に参加した証として子ども達の誇りと励みになり、今後自転車を「車両」として利用する自覚や意識の定着化を促進するために交付。

自転車安全運転証			
氏名	〇〇〇〇	平成	年 月 日生
学校名	〇〇市立〇〇小学校	血液型	型
写真	番号 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇		
	交付 平成 2 1 年 月 日		
財団法人日本交通安全教育普及協会			

### (2) 埼玉県安全教育研究協議会講演会への協力

期 日 : 平成 2 2 年 2 月 1 9 日 (金) 午後 1 3 時 ~ 午後 1 6 時 3 0 分  
会 場 : 市民会館うらわ「ホール」  
参 加 者 : 6 0 名  
主 催 : 埼玉県安全教育研究協議会  
後 援 : 埼玉県教育委員会、さいたま市教育委員会  
協力内容 : 講 義 「自転車の基本的な指導とルールとマナー」

(3) 調査研究委員会の開催（年3回）

	日時・場所	協議内容
第1回	5月28日(木) 14:00～16:00 市民会館うらわ	本年度事業実施内容の検討 ①幼児・保護者対象アンケート ・素案の作成と検討 ・実施日と対象校の検討 ②児童向けパンフレット ・素案の作成と検討
第2回	7月8日(水) 15:00～17:00 市民会館うらわ	事業実施に向けての検討 ①幼児・保護者対象アンケート ・原案の最終協議 ・実施日と対象園の決定 ②児童向けパンフレット ・原案の検討協議
第3回	H22年1月5日(火) 13:30～15:30 市民会館うらわ	事業実施に対する考察・協議 ①園児・保護者対象アンケート ・アンケート結果の考察 ②児童向けパンフレット ・原案の最終協議 ・配布先等の決定

(4) アンケート調査の実施（園児と保護者）

- 目的：園児用 自転車利用の実態と自転車の乗り方についての学習経験  
保護者用 自転車利用の実態と自転車交通安全教育についての意識
- 実施日：平成21年10月中旬
- 対象者：埼玉県内の幼稚園（無作為抽出）10園の年長園児と保護者
- 集計数：児童644名、保護者644名

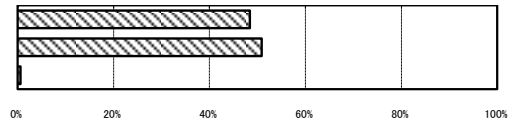
※「調査アンケート」は巻末資料参照

## 【集計結果】

◆園児アンケート結果[回答者数:644名]

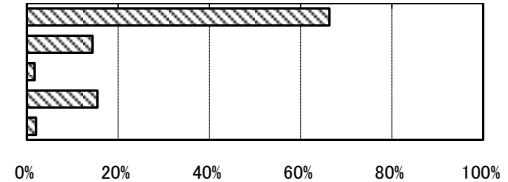
### 問1. 性別

男子	312	48.4%
女子	328	50.9%
無回答	4	0.6%
合計	644	100.0%



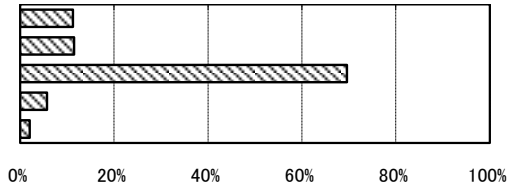
### 問2. 自転車の走行車線

左端	427	66.3%
右端	93	14.4%
どこでもよい	11	1.7%
わからない	100	15.5%
無回答	13	2.0%
合計	644	100.0%



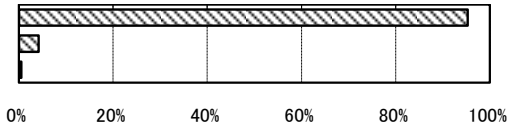
### 問3. 「とまれ」の標識について

自動車が止まる	72	11.2%
自転車が止まる	74	11.5%
自動車も自転車も止まる	448	69.6%
わからない	37	5.7%
無回答	13	2.0%
合計	644	100.0%



### 問4. 自転車の所有状況

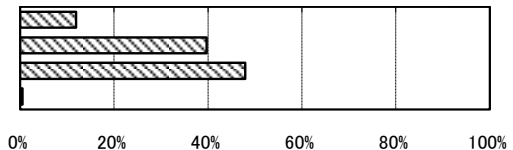
持っている	614	95.3%
持っていない	27	4.2%
無回答	3	0.5%
合計	644	100.0%



### 【問4で「持っている」と答えた幼児のみ最後まで回答】

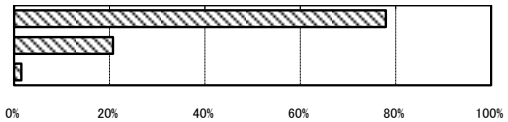
### 問5. 1週間での自転車利用状況

ほとんど毎日	73	11.9%
ときどき乗る(3~4日)	244	39.7%
あまり乗らない	294	47.9%
無回答	3	0.5%
合計	614	100.0%



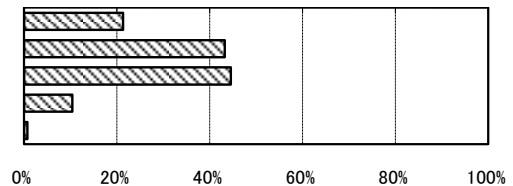
### 問6. 自転車に乗る時

遊ぶ時	478	77.9%
どこかに出かける時	127	20.7%
無回答	9	1.5%
合計	614	100.0%



### 問7. 自転車に乗る場所(複数回答)

家の庭や団地の中	131	21.3%
家の前の道路	265	43.2%
公園や広場	273	44.5%
その他	64	10.4%
無回答	4	0.7%
合計	737	



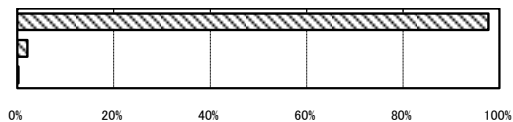
### 上記「その他」の記述内容(抜粋)

- 道路(11)
- 買い物に行く時(9)
- 習い事に行く時(6)
- 出掛ける時(4)
- 近所(2)
- 歩道(2)
- 駐車場(2)
- 目的地までの道路(3)



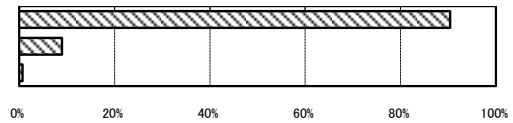
### 問8. 自転車に乗った際の足つき

足がつく	600	97.7%
足がつかない	13	2.1%
無回答	1	0.2%
合計	614	100.0%



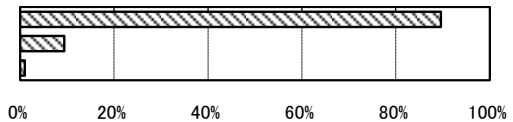
### 問9. 自転車を止める時

ブレーキをかける	555	90.4%
地面に足をつける	55	9.0%
無回答	4	0.7%
合計	614	100.0%



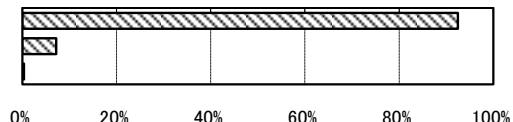
### 問10. 発進前の状況確認

周りを見て確かめる	550	89.6%
確かめない	58	9.4%
無回答	6	1.0%
合計	614	100.0%



### 問11. 自転車に乗る時に親から言われていること

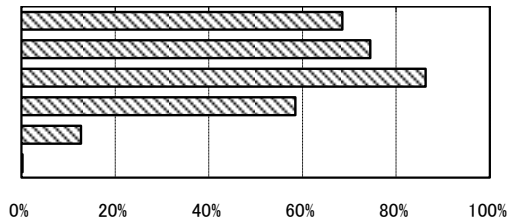
ある	568	92.5%
ない	44	7.2%
無回答	2	0.3%
合計	614	100.0%



### 【問11で「ある」と答えた園児】

#### 問11-1. 親から言われている内容(複数回答)

飛び出さないで	389	68.5%
前を見なさい	423	74.5%
車に気を付けて	490	86.3%
スピードを出さないで	332	58.5%
その他	72	12.7%
無回答	1	0.2%
合計	1,707	

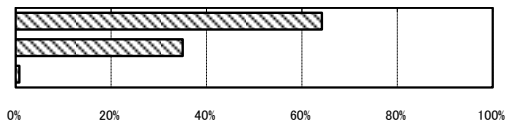


#### 上記「その他」の記述内容(抜粋)

- ブレーキをかけなさい(9)    ■左右を見なさい(7)    ■端っこを走りなさい(7)    ■ヘルメットをかぶる(6)
- 左側を走る事(5)    ■「止まれ」では止まる(4)    ■人にも気をつけて(4)    ■左を走る(2)
- 曲がり角は気をつけなさい(2)    ■交差点で止まりなさい(2)

### 問12. 自転車でぶつかりそう(転びそう)になったこと

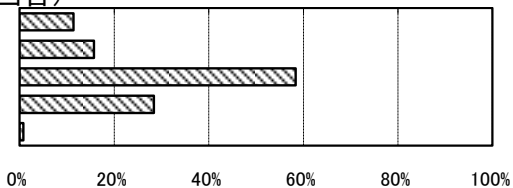
ある	394	64.2%
ない	215	35.0%
無回答	5	0.8%
合計	614	100.0%



### 【問12で「ある」と答えた園児】

#### 問12-1. ぶつかりそう(転びそう)になった相手(複数回答)

車	45	11.4%
歩いている人	62	15.7%
壁や建物	230	58.4%
その他	112	28.4%
無回答	3	0.8%
合計	452	



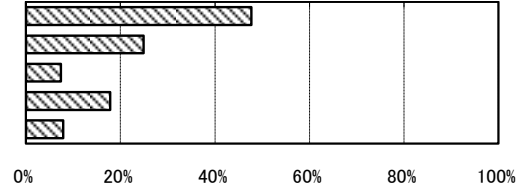
#### 上記「その他」の記述内容(抜粋)

- 自転車(17)    ■段差(12)    ■練習していて(8)    ■電柱(7)
- 縁石(5)    ■バランスを崩して(5)    ■スピードの出しすぎ(4)    ■何も無い所で転んだ(4)

- 自分でふらついて(3) ■まだ上手く乗れないから(3) ■花壇や街路樹(3) ■止まっている車(3)
- 坂道でスピードを出し過ぎた(3) ■木(3) ■橋の欄干(2)
- カーブする時(2) ■止まろうとした時(2) ■ブロック、石につまづいて(2)

**問12-2. 危ないと思った場面(複数回答)**

遊びに行く時	188	47.7%
買い物に行く時	98	24.9%
習い事に行く時	29	7.4%
その他	70	17.8%
無回答	31	7.9%
合計	416	

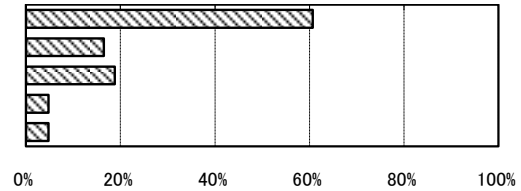


**上記「その他」の記述内容(抜粋)**

- 遊んでいる時(20) ■自転車の練習中(8) ■転びそうになった時(3)
- 公園の中(3) ■ふらふらする時(2)

**問12-3. 危ないと思った場所(複数回答)**

家の近くの道路で	239	60.7%
家から遠い道路で	65	16.5%
公園で	74	18.8%
その他	19	4.8%
無回答	19	4.8%
合計	416	

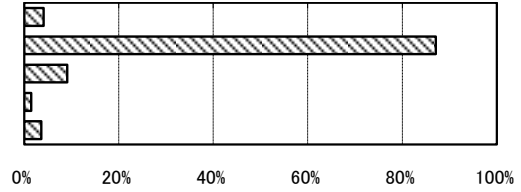


**上記「その他」の記述内容(抜粋)**

- 家の庭(3) ■坂道(3)

**問12-4. その際に一緒にいた人(複数回答)**

一人	16	4.1%
家族	343	87.1%
友達	36	9.1%
その他	6	1.5%
無回答	14	3.6%
合計	415	

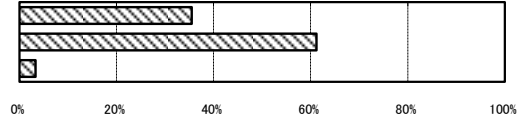


**上記「その他」の記述内容(抜粋)**

- お兄さん(3) ■お母さん(2)

**問13. 自転車でぶつかったこと**

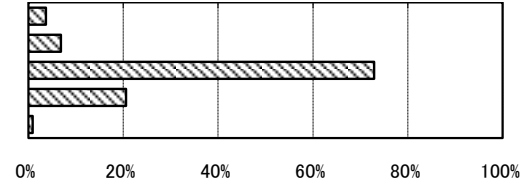
ある	218	35.5%
ない	376	61.2%
無回答	20	3.3%
合計	614	100.0%



**【問13で「ある」と答えた園児】**

**問13-1. ぶつかった相手(複数回答)**

車	8	3.7%
歩いている人	15	6.9%
壁や建物	159	72.9%
その他	45	20.6%
無回答	2	0.9%
合計	229	

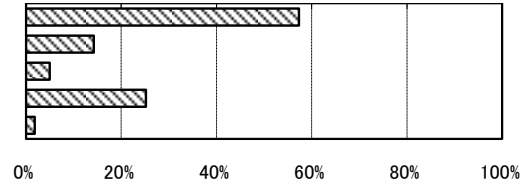


**上記「その他」の記述内容(抜粋)**

- 自転車(13) ■電柱(6) ■木(4) ■植木・花壇(4) ■人(4)
- 縁石(3) ■バイク・車(2) ■ガードレール ■壁・フェンス(2)

問13-2. ぶつかった場面(複数回答)

遊びに行く時	125	57.3%
買い物に行く時	31	14.2%
習い事に行く時	11	5.0%
その他	55	25.2%
無回答	4	1.8%
合計	226	

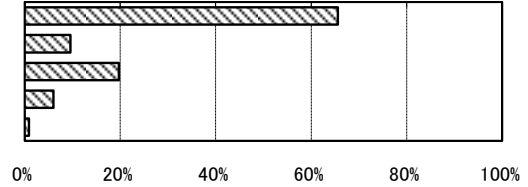


上記「その他」の記述内容(抜粋)

- 遊んでいる時(23)      ■自転車の練習中(9)      ■家の前で遊んでいる時(4)
- 家の庭で遊んでいる時(4)      ■公園で遊んでいる時(4)

問13-3. ぶつかった場所(複数回答)

家の近くの道路で	143	65.6%
家から遠い道路で	21	9.6%
公園で	43	19.7%
その他	13	6.0%
無回答	2	0.9%
合計	222	

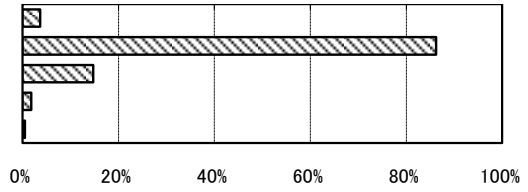


上記「その他」の記述内容(抜粋)

- 家の庭(4)      ■家の前(3)

問13-4. その際に一緒にいた人(複数回答)

一人	8	3.7%
家族	188	86.2%
友達	32	14.7%
その他	4	1.8%
無回答	1	0.5%
合計	233	



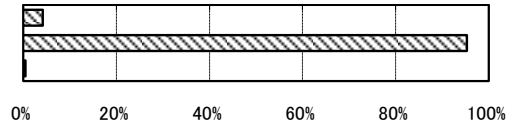
上記「その他」の記述内容(抜粋)

- お兄ちゃん(2)

◆保護者アンケート結果 [回答者数：644名]

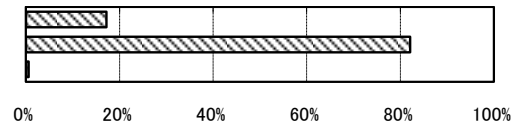
問1. 性別

男性	27	4.2%
女性	614	95.3%
無回答	3	0.5%
合計	644	100.0%



問2. 自転車事故の有無

ある	111	17.2%
ない	529	82.1%
無回答	4	0.6%
合計	644	100.0%



【問2で「ある」と答えた方】 ※抜粋

問2-1. 時期

- 高校生の頃 (29)
- 小学生の頃 (17)
- 2～4年前 (9)
- 中学生の頃 (9)
- 20才代 (5)
- 短大・大学生の頃 (5)
- 最近 (4)
- 社会人の頃 (3)
- 10年位前 (2)
- 高校生の頃 (2)
- 学生 (2)
- 幼稚園の頃 (2)
- 1年前 (2)
- 20年前 (2)
- 8年前位 (2)

問2-2. 場所

- 信号機のない交差点 (24)
- 信号機のある交差点 (9)
- 歩道 (8)
- 坂道 (6)
- T字路 (5)
- 国・県道 (5)
- 家の前の道路 (4)
- 駐車場 (4)
- 狭い道路 (3)
- 住宅街の道路 (3)
- ふつうの直線道 (3)
- 商店街 (3)
- 横断歩道 (2)
- 曲がり角 (2)
- 道路横断中 (2)
- 雨・雪 (2)
- 路地 (2)
- 夜の暗い道 (2)
- L字カーブ (2)
- 駅前駐輪場の近く (2)

問2-3. 相手

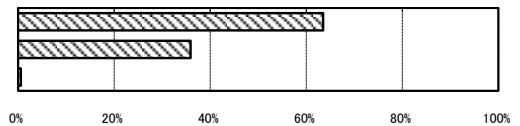
- 車 (63) [車:12 正面から:10 横から:9 左から:6 右から:4 トラック:3 バック:2 その他:17]
- バイク (9) [バイク:4 右から:2 後ろから:2 横から:1]
- 自転車 (15) [左から:3 横から:2 前から:2 その他:8]

問2-4. 原因

- 前方不注意 (17)
- 一時不停止 (11)
- 脇見運転 (6)
- スピードの出し過ぎ (7)
- 安全不確認 (5)
- バランスを失う (3)
- 飛び出し (2)
- 雨による視界不良 (2)
- ブレーキの故障 (2)
- 雪によるスリップ (2)
- お互いの前方不注意 (2)
- 相手(車含む)の前方不注意 (4)
- 相手(車含む)の前方不注意 (5)
- 相手(車含む)のスピード出し過ぎ (3)
- 相手(車含む)の一時不停止 (2)
- 相手(車含む)の脇見運転 (2)
- 相手(車含む)の後方不注意 (3)
- 狭い所を無理に通った (2)
- 段にはまって転んだ (2)
- 信号無視 (2)

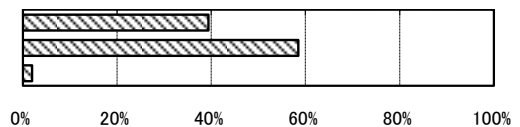
問3. BAAマークの認知状況

知っている	409	63.5%
知らない	231	35.9%
無回答	4	0.6%
合計	644	100.0%



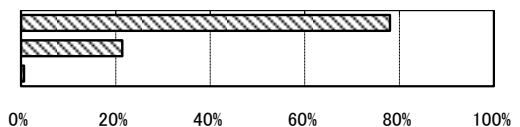
問4. 自転車保険の加入状況

入っている	254	39.4%
入っていない	377	58.5%
無回答	13	2.0%
合計	644	100.0%



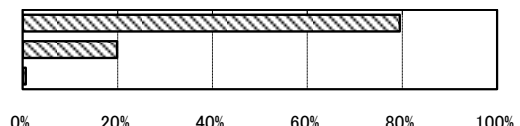
問5. 自転車が軽車両であることの認知状況

知っていた	502	78.0%
知らなかった	138	21.4%
無回答	4	0.6%
合計	644	100.0%



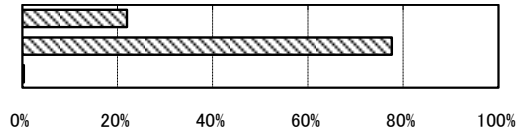
問6. 「自転車が歩道を通行できる標識」の認知状況

知っていた	512	79.5%
知らなかった	128	19.9%
無回答	4	0.6%
合計	644	100.0%



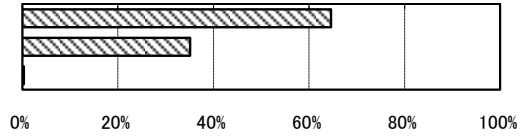
問7. 13歳未満の子供の歩道走行の認知状況

知っている	142	22.0%
知らない	500	77.6%
無回答	2	0.3%
合計	644	100.0%



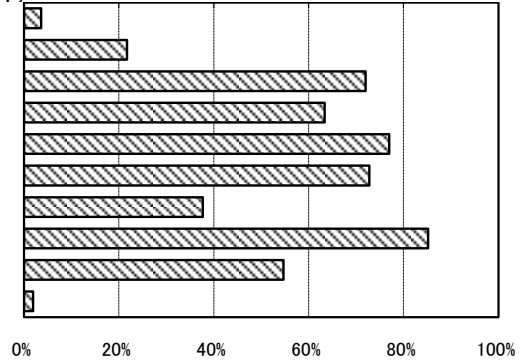
問8. 13歳未満の子供のヘルメット着用義務の認知状況

知っている	416	64.6%
知らない	226	35.1%
無回答	2	0.3%
合計	644	100.0%



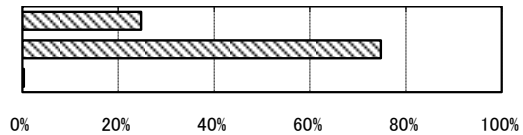
問9. 自転車走行において罰則があると思うもの(複数回答)

全て罰則の対象にならない	23	3.6%
右側通行	140	21.7%
二人乗り	464	72.0%
傘さし運転	408	63.4%
夜間の無灯火	496	77.0%
携帯電話をしながら走る	469	72.8%
並進走行(2台並んで走る)	243	37.7%
赤信号の無視	549	85.2%
一時不停止	352	54.7%
無回答	12	1.9%
合計	3,156	



問10. 子供と一緒に自転車点検をしたこと

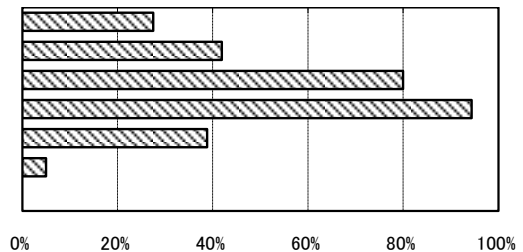
ある	160	24.8%
ない	482	74.8%
無回答	2	0.3%
合計	644	100.0%



【問10で「ある」と答えた方】※抜粋

問10-1. 自転車点検をした箇所(複数回答)

ハンドル	44	27.5%
サドル	67	41.9%
ブレーキ	128	80.0%
タイヤ	151	94.4%
バル	62	38.8%
その他	8	5.0%
無回答	0	0.0%
合計	460	

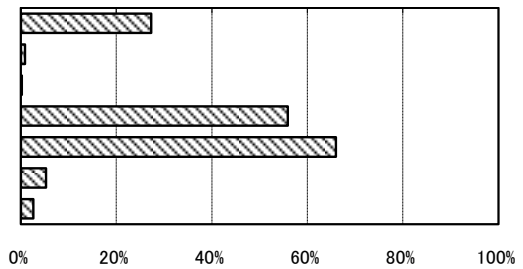


上記「その他」の記述内容

- ライト(5)
- ギアの確認
- チェーン
- ブタバルサハラッチ

問11. 雨天時に子供が自転車で外出する時(複数回答)

カッパを着用させる	176	27.3%
カサを使わせる	6	0.9%
何も使わせなくて乗らせる	1	0.2%
車で送迎する	360	55.9%
歩かせる	425	66.0%
その他	34	5.3%
無回答	17	2.6%
合計	1,019	

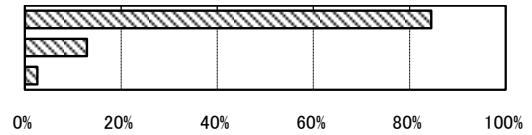


上記「その他」の記述内容(抜粋)

- 自転車に乗せない(17)
- 外出させない(10)
- まだ自転車に乗れない(3)

## 問12. 同じ年頃の子供が自転車で危ないと感じたこと

ある	544	84.5%
ない	83	12.9%
無回答	17	2.6%
合計	644	100.0%

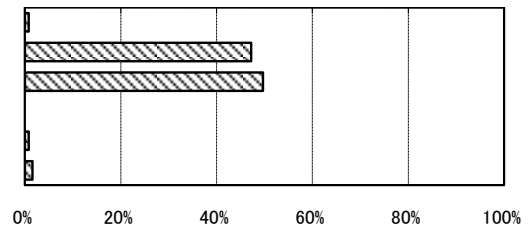


### 問12-1. 具体的な内容(抜粋)

- スピードの出し過ぎ・競争運転(127)
- 飛び出し(92)
- 操作未熟・ふらふら運転(69)
- 一時停止をしない(44)
- 集団走行・並進走行(39)
- 1人(保護者不在)の乗車時(26)
- 確認しないで道路横断(23)
- 安全不確認(21)
- 周りを見ない運転(20)
- 脇見運転(17)
- 曲り角やカーブで減速しない(11)
- 車への注意不足(10)
- 親の後方を走行・親無関心(10)
- 車道を走行(10)
- ヘルメット未着用(7)
- 手放し運転(6)
- 前方不注意(6)
- 無謀(ルール無視)運転(5)
- 狭い(細い)道路を走行(5)
- 信号無視(5)
- 足が地面につかない自転車(4)
- 転ぶ(転びやすい)(4)
- ブレーキ操作の未熟(4)
- 車(道)に寄って行く(4)
- 友だち同士のおしゃべり運転(3)
- 車と接触(しそうな)になる(3)
- 道路の真ん中を走る(3)
- 夜間無灯火(3)
- 母親が子供を乗せながら携帯をかけたの運転(2)

## 問13. 自転車指導を主としてすべきところ

主として学校(幼稚園)がすべき	5	0.8%
主として家庭ですべき	304	47.2%
学校(幼稚園)と家庭が連携してすべき	320	49.7%
指導する程のことはない(する必要はない)	0	0.0%
その他	5	0.8%
無回答	10	1.6%
合計	644	100.0%

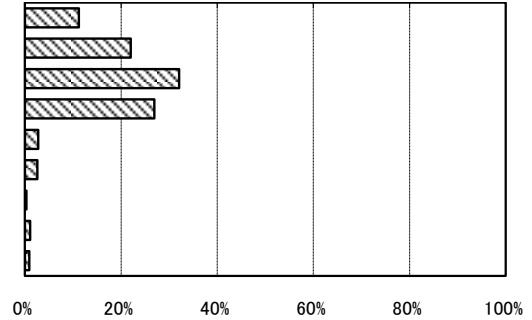


### 上記「その他」の記述内容(抜粋)

- 学校(幼稚園)と家庭が連携し、プラス地域ぐるみで
- 警察の安全指導をきちんと受けることが大切
- 公的機関などで指導してほしい
- 警察が親に交通安全教室をもっと参加させるべき

## 問14. 自転車指導を始める時期

幼稚園の年少	72	11.2%
幼稚園の年中	142	22.0%
幼稚園の年長	207	32.1%
小学校1年生	173	26.9%
小学校2年生	18	2.8%
小学校3年生	17	2.6%
小学校4年生	2	0.3%
その他	7	1.1%
無回答	6	0.9%
合計	644	100.0%

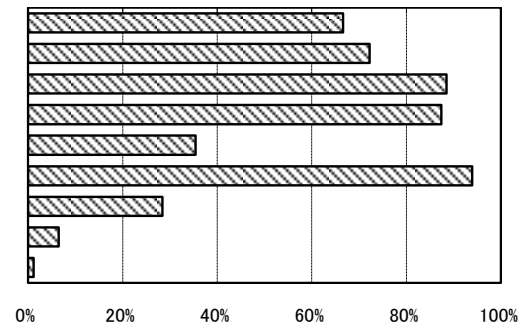


### 上記「その他」の記述内容(抜粋)

- 自転車に乗れるようになった時(2)
- 家庭で乗る時に、それぞれ乗り慣れてから指導しても遅い
- 補助輪付きで自転車を乗り始める時

## 問15. 自分の子供に行っている自転車指導(複数回答)

スピードを出さない	429	66.6%
一時停止する	465	72.2%
左右の確認	570	88.5%
飛び出さない	563	87.4%
左側を走行	228	35.4%
車に気をつける	605	93.9%
ヘルメットを着ける	183	28.4%
その他	42	6.5%
無回答	8	1.2%
合計	3,093	



### 上記「その他」の記述内容(抜粋)

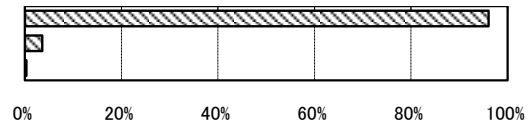
- 前を見なさい(6)
- よそ見をしない(5)
- まずブレーキをかける(4)
- 安全確認(3)
- 端を走りなさい(3)
- 片手運転をしない(2)
- ふらふらしない(2)
- 周りをよく見る(2)

## 問16. 子供への自転車指導に関する意見・要望／記述内容(抜粋)

- 自転車についての安全指導を園や学校でも教えて欲しい(8)
- 子どもの見本となるよう、大人にもっとルールを守れるような教育をすべき(4)
- ヘルメットの着用の徹底(3)
- 事故の危険性や怖さを知って欲しい(3)
- スタントマンによる事故の実演で、怖さを実感させる事が必要(2)
- ブレーキをかけ方指導(2)
- 一人では乗らせない。子供だけでも乗らせない
- なぜ危ないのかビデオ等を見せて具体的に
- 焦らず、ゆっくり走行するように言っている
- 指導の回数を多くして欲しい
- 信号の見方を早いうちから教えてほしい
- 事故で死亡している子供の多くがとび出し
- カーブミラーの利用方法の分かりやすい伝え方
- 私達の地域は歩道も少く安心して子供を乗せられない
- 「止まれ」等の簡単な道路標識が理解出来るような指導があればいいと思う
- お友達同士で公園で走る時の注意
- ヘルメットなど、貸与して貰えたらと思います(学校ごとのお揃いなど)
- まず親自身の指導能力が車の免許の有無で違うので、学校なので徹底して勉強させるべき
- 自転車に乗る際の“きまり”や“注意点”などを保護者と一緒に学べる機会があると良いと思う
- みんなが守らなければいけないルール(法)を警察などから直接話しを聞かせて欲しい
- ルールを守る事がどんなに大事かという事を、幼稚園と家庭で十分に教えていきたい
- 園や小学校で指導をする時、保護者も一緒に参加させれば家庭で会話する機会が出来て良い
- 家庭での指導は注意点が欠けていたりするので、すぐ身に付く園での交通安全指導を定期的に教えて欲しい
- 学区にもよるが幼児1人乗りは公園やサイクリングロード等に限定してもよい。免許の発行もありだと思う
- 学校や幼稚園での指導も良いが、自治会や地域の高齢者が子供と一緒に指導するとさらに効果的だと思う
- 園児にとって道路の左側は必ず安全ではないので道路状況で判断している。小学生から左側走行を教えている

## 問17. 子供の自転車の所有状況

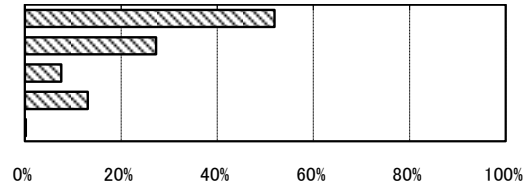
持っている	619	96.1%
持っていない	23	3.6%
無回答	2	0.3%
合計	644	100.0%



### 【問17で「1. 持っている」と答えた方】

#### 問17-1. 所有時期

幼稚園の年少時	321	51.9%
幼稚園の年中時	169	27.3%
幼稚園の年長時	47	7.6%
その他	81	13.1%
無回答	1	0.2%
合計	619	100.0%

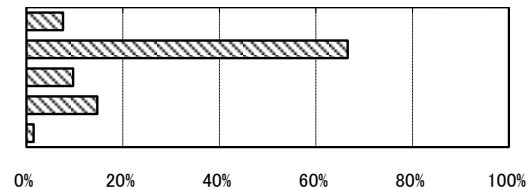


#### 上記「その他」の記述内容(抜粋)

- 3歳頃(31)
- 2歳頃(21)
- 入園前(18)
- 兄・姉のお下がり(9)

#### 問17-1. 購入を決定した人

自分だけで	47	7.6%
お子さんと相談して	412	66.6%
自転車店と相談して	60	9.7%
その他	91	14.7%
無回答	9	1.5%
合計	619	100.0%

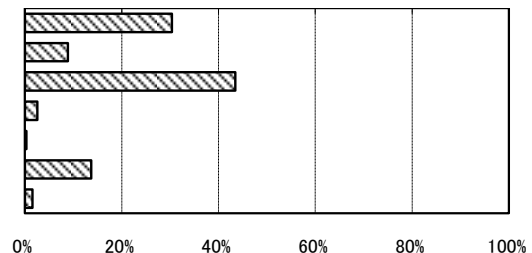


#### 上記「その他」の記述内容(抜粋)

- 兄・姉等のお下がり(30)
- もらい物・プレゼント(23)
- 夫婦で相談して(14)
- 家族みんなで(13)
- 祖父母が買ってくれた(12)

#### 問17-1. 購入場所(複数回答)

近所の自転車専門店	188	30.4%
遠くの自転車専門店	55	8.9%
ホームセンターなどの量販店	269	43.5%
インターネットによる通信販売	16	2.6%
雑誌による通信販売	2	0.3%
その他	85	13.7%
無回答	10	1.6%
合計	625	

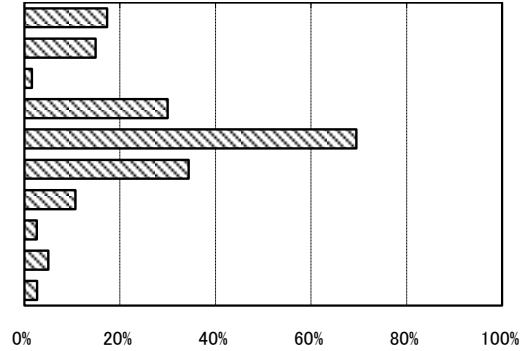


上記「その他」の記述内容(抜粋)

- トイザラス(21)
- もらい物(16)
- 兄・姉等のお下がり(16)
- おもちゃ屋(5)
- 自転車専門店(3)
- 雑貨屋(2)
- 大型玩具店(2)
- 無印良品(2)
- プレゼント(2)
- リサイクルショップ(2)

問17-1. 購入の重視点(複数回答)

値段が安いから	107	17.3%
丈夫そうだから	92	14.9%
軽いから	10	1.6%
デザインがいいから	186	30.0%
子どもの体格にあったものだから	430	69.5%
子どもの希望だから	213	34.4%
安全基準適合のマークがついているから	66	10.7%
特に考えなかった	16	2.6%
その他	31	5.0%
無回答	17	2.7%
合計	1,168	



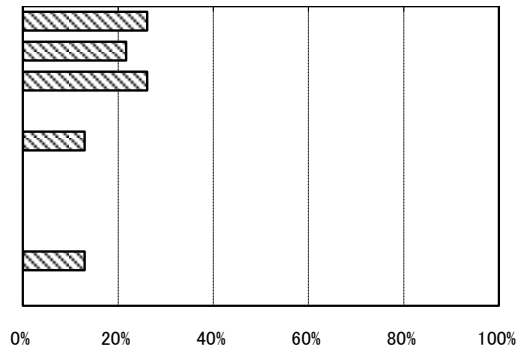
上記「その他」の記述内容(抜粋)

- 後ろに保護者用アシストバーがついていた(5)
- プレゼント(4)
- もらい物(3)
- 兄・姉等のお下がり(3)
- 祖父母の意見(2)
- プリジストン製
- 国産メーカー品

【問17で「2. 持っていない」と答えた方】

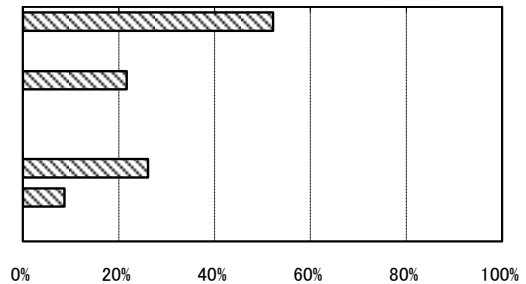
問17-2. 子供に自転車を持たせる時期

小学校入学前	6	26.1%
小学校入学時	5	21.7%
小学校1年生	6	26.1%
小学校2年生	0	0.0%
小学校3年生	3	13.0%
小学校4年生	0	0.0%
小学校5年生	0	0.0%
小学校6年生	0	0.0%
その他	3	13.0%
無回答	0	0.0%
合計	23	100.0%



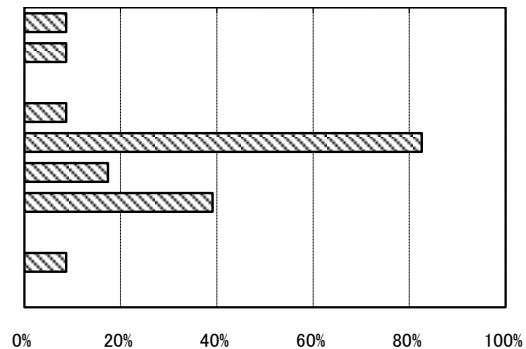
問17-2. 購入先(複数回答)

近所の自転車専門店	12	52.2%
遠くの自転車専門店	0	0.0%
ホームセンターなどの量販店	5	21.7%
インターネットによる通信販売	0	0.0%
雑誌による通信販売	0	0.0%
特に考えていない	6	26.1%
その他	2	8.7%
無回答	0	0.0%
合計	25	



問17-2. 購入の重視点(複数回答)

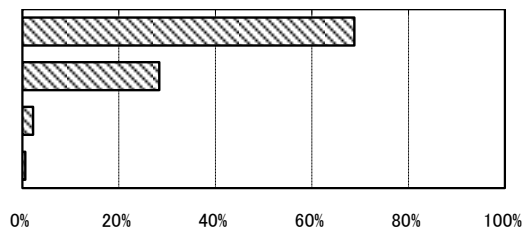
値段の安さ	2	8.7%
丈夫さ	2	8.7%
軽さ	0	0.0%
デザイン	2	8.7%
子どもの体格にあったもの	19	82.6%
子どもの希望	4	17.4%
安全基準適合のマークつき	9	39.1%
特に考えていない	2	0.0%
その他	0	8.7%
無回答	0	0.0%
合計	40	





## 問18. 子供は自転車に乗れるか

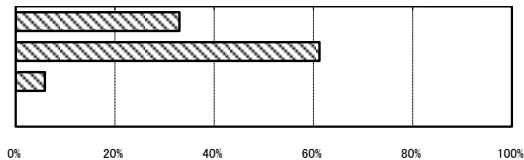
補助輪なしで乗れる	443	68.8%
補助輪をつけて乗れる	183	28.4%
乗れない	14	2.2%
無回答	4	0.6%
合計	644	100.0%



### 【問18で「1. 補助輪なしで乗れる」と答えた方】

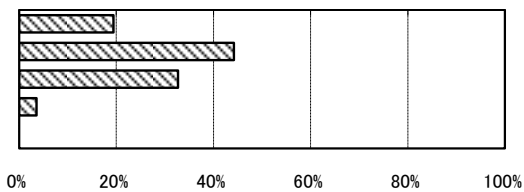
#### 問18-1. ヘルメットの着用状況

着用させている	146	33.0%
着用させていない	271	61.2%
子供が嫌がるので着用させていない	26	5.9%
無回答	0	0.0%
合計	443	100.0%



#### 問18-1. 乗れるようになった時期

幼稚園の年少時	86	19.4%
幼稚園の年中時	196	44.2%
幼稚園の年長時	145	32.7%
その他	16	3.6%
無回答	0	0.0%
合計	443	100.0%

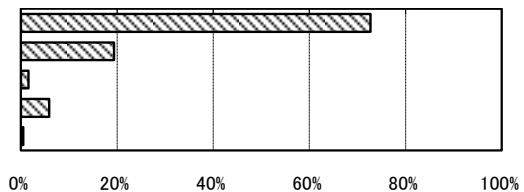


#### 上記「その他」の記述内容

■ 3歳頃(7)      ■ 2歳頃(5)      ■ 入園前(3)      ■ まだ練習中

#### 問18-1. 乗れるようになったきっかけ

親が教えた	323	72.7%
自分で覚えた	86	19.4%
友達に教えてもらった	7	1.6%
その他	25	5.9%
無回答	2	0.5%
合計	443	100.0%

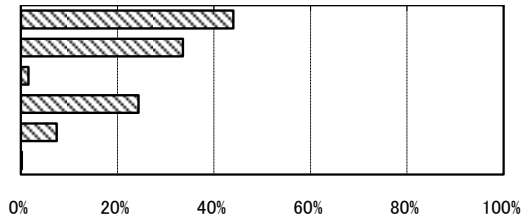


#### 上記「その他」の記述内容

■ 兄・姉が乗っているのを見て(9)      ■ 友だちが乗っているのを見て(7)      ■ 兄・姉が教えた(6)

#### 問18-1. 乗るようになった場所(複数回答)

公園	195	44.0%
家の周りの広場	149	33.6%
学校	7	1.6%
家の前の狭い道路	108	24.4%
その他	33	7.4%
無回答	1	0.2%
合計	493	



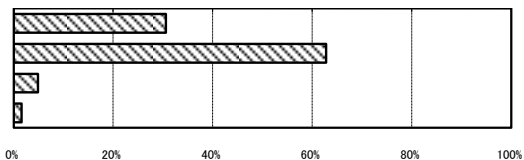
#### 上記「その他」の記述内容

■ 家の庭(10)      ■ 家の前の道路(9)      ■ 自宅近くの私道(3)      ■ 近くの空き地(2)

### 【問18で「2. 補助輪をつけて乗れる」と答えた方】

#### 問18-2. ヘルメットの着用状況

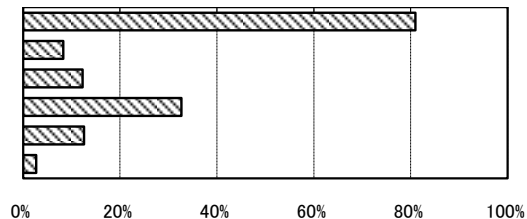
着用させている	56	30.6%
着用させていない	115	62.8%
子供が嫌がるので着用させていない	9	4.9%
無回答	3	1.6%
合計	183	100.0%



【問18で「1. 補助輪なしで乗れる」「2. 補助輪をつけて乗れる」と答えた方】

問18-3. 利用しているところ(複数回答)

家の前(保護者の目の届く範囲)で遊ぶ時	507	81.0%
友だちと遊びに行く時	52	8.3%
スポーツクラブの練習や習い事へ行く時	77	12.3%
買い物に行く時	205	32.7%
その他	79	12.6%
無回答	17	2.7%
合計	937	

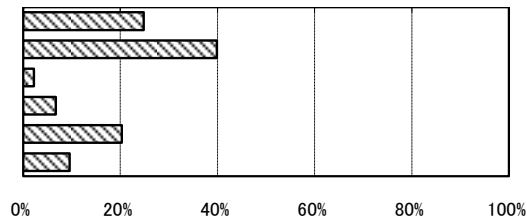


上記「その他」の記述内容(抜粋)

- 公園内(47)
- 公園へ行く時(10)
- 練習の時(5)
- サイクリング(3)
- 近所への買い物(2)
- あまり乗っていない(2)

問18-3. 親の走行位置(複数回答)

子供の前を走る	155	24.8%
子供の後ろを走る	250	39.9%
子供の横を走る	14	2.2%
特に決めていない	42	6.7%
その他	127	20.3%
無回答	60	9.6%
合計	648	

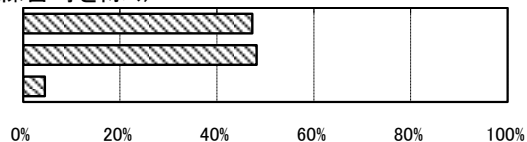


上記「その他」の記述内容(抜粋)

- 運転が未熟なので、まだ別々の自転車を出掛けた事がない(63)
- 子どもは自転車。親はまだ歩き(24)
- その時によって位置を変える(10)
- まだ道路では乗せていない(6)
- 自転車では出掛けない(4)
- 家の近所以外は乗せていない(3)

問18-3-①. 子どもが自転車でぶつかりそうになったこと(練習時を除く)

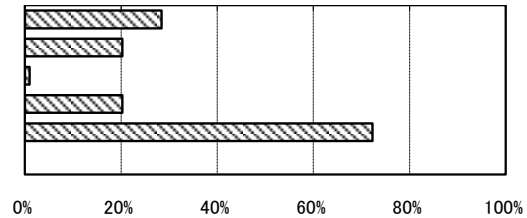
ある	296	47.3%
ない	302	48.2%
無回答	28	4.5%
合計	626	100.0%



【問18-3-①で「1. ある」と答えた方】

問18-3-①. ぶつかりそうになった相手(複数回答)

歩いている人	86	28.4%
自転車	60	20.3%
バイク	3	1.0%
車	60	20.3%
その他	214	72.3%
無回答	0	0.0%
合計	423	

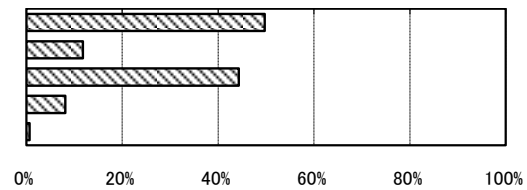


上記「その他」の記述内容(抜粋)

- 壁(18)
- 電柱(12)
- 塀・フェンス(5)
- 縁石・溝(3)
- 木(2)
- 停まっている車(2)
- 一緒に自転車に乗っている友達(2)

問18-3-①. ぶつかりそうになった場面(複数回答)

遊んでいる時	147	49.7%
スポーツクラブの練習や習い事へ行く時	35	11.8%
買い物に行く時	131	44.3%
その他	24	8.1%
無回答	2	0.7%
合計	339	



上記「その他」の記述内容(抜粋)

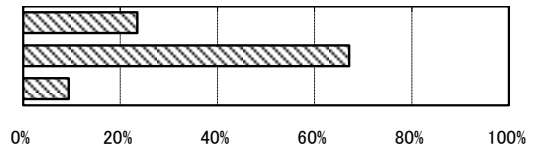
- 公園・その行き帰り(11)
- 自転車の練習時(3)
- 遊びに行く時(3)

問18-3-①. ぶつかりそうになった場所/記述内容(抜粋)

- 道路(69)
- 公園(41)
- 交差点(36)
- 歩道(27)
- 塀・壁(21)
- 坂道(16)
- 近所の電柱(12)
- 家の近所(9)
- 家の庭(5)
- 曲がり角(6)
- 近所の広場(4)
- 自転車(4)
- 駐車車両(3)
- 走行車両(3)
- 駐車場(出口)(3)
- 友だち(2)

問18-3-②. 子供が自転車でぶつかったこと

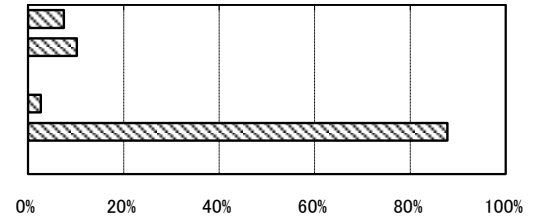
ある	147	23.5%
ない	420	67.1%
無回答	59	9.4%
合計	626	100.0%



【問18-3-②で「1. ある」と答えた方】

問18-3-②. ぶつかった相手 (複数回答)

歩いている人	11	7.5%
自転車	15	10.2%
バイク	0	0.0%
車	4	2.7%
その他	129	87.8%
無回答	0	0.0%
合計	159	

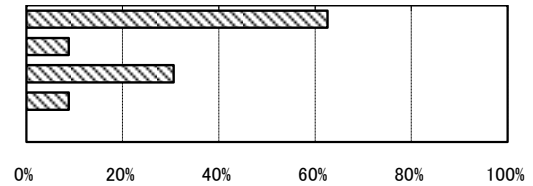


上記「その他」の記述内容 (抜粋)

- 壁 (31)
- 電柱 (16)
- 花壇・植え込み (5)
- 木 (4)
- 壁・へい (4)
- 縁石 (4)
- 人 (3)
- ガードレール (2)

問18-3-②. ぶつかった場面 (複数回答)

遊んでいる時	92	62.6%
スポーツクラブの練習や習い事へ行く時	13	8.8%
買い物に行く時	45	30.6%
その他	13	8.8%
無回答	0	0.0%
合計	163	



上記「その他」の記述内容 (抜粋)

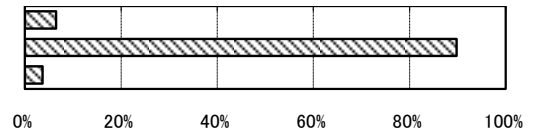
- 遊びの行き帰り (5)
- 公園に行く時 (2)

問18-3-②. ぶつかった場所/記述内容 (抜粋)

- 道路 (31)
- 公園 (25)
- 壁・へい (22)
- 坂道 (10)
- 歩道 (8)
- 近所の道路 (7)
- 家の近く (7)
- 電柱 (5)
- 自転車 (4)
- 近所の広場 (4)
- 交差点 (3)
- 友だち・人 (3)

問19. 子供が自転車で一人で出かけるか

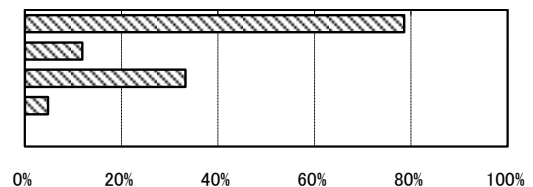
出かける	42	6.5%
出かけない	578	89.8%
無回答	24	3.7%
合計	644	100.0%



【問19で「1. 出かける」と答えた方】

問19-1. 一人で出かける場所 (複数回答)

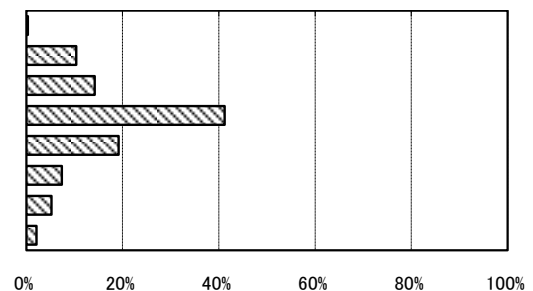
家の回り	33	78.6%
友達の家	5	11.9%
近所の公園	14	33.3%
その他	2	4.8%
無回答	0	0.0%
合計	54	



【問19で「2. 出かけない」と答えた方】

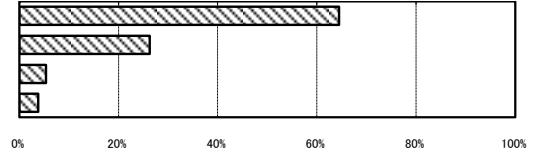
問19-2. 一人で出かけても良いと思う時期

小学校入学前	2	0.3%
小学校1年生	60	10.4%
小学校2年生	82	14.2%
小学校3年生	238	41.2%
小学校4年生	111	19.2%
小学校5・6年生	43	7.4%
その他	30	5.2%
無回答	12	2.1%
合計	578	100.0%



問19-2. 現在の自転車の利用状況

道路で乗る時には一人で出かけずに家の人と一緒に出かける	373	64.5%
公園や広場等で利用するようにし道路では自転車に乗らない	152	26.3%
その他	31	5.4%
無回答	22	3.8%
合計	578	100.0%

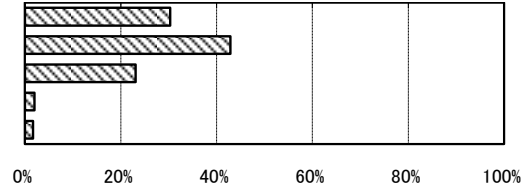


問19-2-2. 「その他」の記述内容(抜粋)

- 家の前・近所(15)
- 家の前・近所の道路(9)
- ほとんど乗っていない(3)

問20. 大人用自転車の幼児同乗

常に同乗させている	195	30.3%
たまに同乗させている	276	42.9%
同乗させていない	149	23.1%
その他	13	2.0%
無回答	11	1.7%
合計	644	100.0%



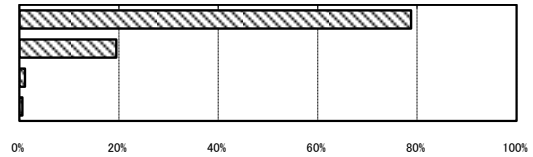
上記「その他」の記述内容(抜粋)

- 大人用自転車を持っていない(6)
- 外出は車なので自転車は利用しない(4)

【問20で「1. 常に同乗させている 2. たまに同乗させている」と答えた方】

問20-1. 同乗させる人数

1人	371	78.8%
2人	92	19.5%
その他	5	1.1%
無回答	3	0.6%
合計	471	100.0%

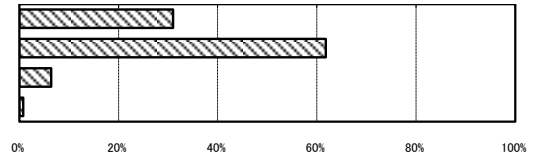


上記「その他」の記述内容

- 1人または2人(4)
- 1人だったり、2人だったりまちまち

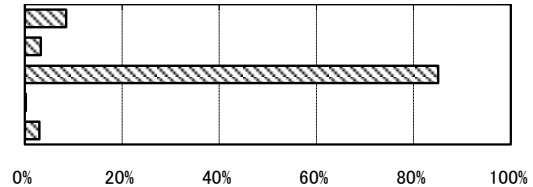
問20-1. 同乗時のヘルメット着用

着用させている	146	31.0%
着用させていない	291	61.8%
子供が嫌がるので着用させていない	30	6.4%
無回答	4	0.8%
合計	471	100.0%



問21. 幼児2人同乗用自転車の購入予定

既に購入済み	55	8.5%
購入するか検討中	21	3.3%
購入予定なし	548	85.1%
その他	1	0.2%
無回答	19	3.0%
合計	644	100.0%



(5) 自転車啓発パンフレットの作成・配布（児童向け）

家庭における自転車の基本的なルールやマナーの周知を図るために児童向け自転車啓発パンフレットを作成配布

- 配布数 : 20,000部
- 配布先 : 主としてさいたま市および上尾市内の小学校140校
- 配布時期 : 平成22年3月初旬
- 配布対象 : 平成22年度小学3年生児童

自転車啓発パンフレット〈表〉

じ てん し ゃ じ こ  
自転車交通安全  
こ ども けい じ ばん  
こ けい じ ばん

じ てん し ゃ じ こ  
自転車の事故をなくすために!  
埼玉県では、自転車による死亡事故が最も多く起っており、大きな問題となっています。  
このような事故に巻き込まれないために、自転車に乗るときには、十分注意してください。

き ほん てき の かた ひだり  
基本的な乗り方(3つの左)

ひだりがむ  
左側から乗る  
後ろを確認して乗ろう!  
乗るときは、「左」だよ!

ひだりがむ  
左側を走る  
車が来ていないか確認して  
左側を走ろう!

1  
後ろ(左)の  
ブレーキを  
かける。  
2  
少し遅れて、  
前(右)の  
ブレーキを  
かける。  
左側に降りる  
後ろを確認して降りよう!  
降りるときも「左」だよ!

ただ はし かた  
正しい走り方

自転車は、  
車道の左側を走ろう!

歩道を走るときは、  
歩行者優先だよ!

歩道の車道寄りや白線と標示で  
指定された部分を徐行しよう!

## 交差点の走り方

**信号機のあるところ**

安全を確かめ、前方の青信号で直進して、交差点の向こう側で止まり向きを変え、信号が青になったら安全を確かめ直進する。

**信号機のないところ**

**右折するとき**  
安全を確かめ、道路の左側に寄って交差点の向こう側まで直進して、速度を落とし、後ろの安全確認をして右折し、安全を確かめて直進する。

**左折するとき**  
前後左右の安全を確かめ、道路の左はしに沿って曲がる。

「自転車横断帯」を渡って、交差点を横断する。

横断歩道を通行するとき、歩行者がいる場合は自転車を押して渡る。

## 自転車に乗る前に覚えよう

反射鏡がなかったりこわれていませんか。

サドルはしっかり固定されていますか。高さは合っていますか。

ハンドルはガタガタしていませんか。

ベルは鳴りますか。ブレーキはききますか。

ライトはしっかりつきますか。

タイヤに空気は十分入っていますか。

チェーンはゆるんだていたり、さびていませんか。

スタンドはしっかり立ちますか。

**ブレーキ**はききますか？  
イヤに空気は入っていますか？

**ベル**は鳴りますか？

**サドル**は高くくないですか？  
ライトはつきますか？

**ハンドル**はガタガタしていませんか？  
チェーンはゆるんでいませんか？

飛び出しは危ないよ！必ず止まって、前後左右の安全を確かめます。

黄色と青のチカチカは、渡り始めてはいけないという合図だよ！

自転車で公園へ行ってもいい？

ヘルメットを着けてからね！

自転車に乗るときは、ヘルメットを着けよう！

編集・発行  
**(財)日本交通安全教育普及協会**

〒106-0031 東京都港区西麻布3-24-20  
TEL 03-3478-1831 FAX 03-3478-1835 URL <http://www.jatras.or.jp/>

無断で本書の複製又は一部転載を禁じます。

## 4. 事業の考察と課題

## 4. 事業の考察と課題

### (1) 実施アンケートの考察と課題

(一部、H19「小4と保護者」およびH20「小1と保護者」アンケート結果を含む)

#### ◆園児のアンケートから

##### 日常生活における自転車の使用状況

園児の95.3%が自分の自転車を所有しており、小4調査で98.9%、小1調査で93.9%と、その差が見られないことから、ほとんどの子どもが幼児の段階から自分の自転車を所有している。そして、21年度「保護者アンケート」によると「補助輪なしで乗れる」は68.8%で、乗れるようになった時期は幼稚園の「年少時」19.4%、「年中時」44.2%、「年長時」32.7%と、小学校入学以前で96.3%が「乗れる」と回答しており、小4調査で自転車に乗れるようになった時期について「小学入学前」68.8%、「小学1年生ころ」22.8%、小1の92.3%が「乗れる」と回答していることから、ほとんどの子どもは、幼児の段階から、自分の自転車を所有し、自転車に乗っていると言える。

ちなみに、自転車に乗った時に「足が地面につくか」では、園児の97.7%が「つく」と回答しており（小1調査・91.6%）、子どもの身長に合ったサイズの自転車を所有している。

また、自転車の使用状況を見ると、1週間のうち「ほとんど毎日」11.9%、「ときどき乗る(3~4日)」39.7%を合わせると約51.6%という高い使用頻度になっており、小4調査では81.4%となっていることから、年齢とともに使用頻度も多くなることがうかがえる。そして、園児は、「公園や広場」44.5%、「家の前の道路」43.2%、「家の庭や団地の中」21.3%と、比較的自宅に近いところで乗っているようだ。

なお、自転車に乗るのはどういう時かを見ると、園児では「遊ぶ時」が77.9%、「どこかに出かける時」が20.7%であるのに対して、小4調査（複数回答）では「遊び」89.7%、「買い物に行く時」64.0%、「スポーツクラブや習い事に行く時」52.2%と、学年が高くなるにつれて、使用目的も多様となり、行動範囲も広がり、一人で自転車に乗って出かける機会が多くなっていくことがうかがえる。

#### Q. 自転車使用の目的

	園児 (H21)	4年生 (H19)
遊ぶ時	77.9%	89.7%
どこかに出かける時	20.7%	—
買い物に行く時	—	64.0%
スポーツクラブや習い事に行く時	—	52.2%

##### 自転車についての交通ルール・知識

「自転車は、道路のどこを走るか」では、「左端」が66.3%、「分からない」が15.5%、「右端」が14.4%の順になっており、約3割の園児が「分からない」または誤った回答



をしている。これを過去のアンケートと比較したのが下表であるが、園児の方が、1年生や4年生よりも誤回答が少なかったのは、園児の場合は、保護者が隣にいて、一緒に回答したことにより、保護者の意見が多分に反映されたことによるものと思われる。次の「標識」に対する回答にも同様のことが言えそうである。

【園児・1年生・4年生の比較】

Q. 自転車は道路のどこを走る？

	園児 (H21)	1年生 (H20)	4年生 (H19)
左はし	66.3%	52.9%	71.7%
右はし	14.4%	30.5%	27.6%

また、「止まれ」の標識について、「自転車も自動車も止まる」が69.6%である一方、「自転車が止まる」が11.5%、「自動車が止まる」11.2%と、2割を超える園児が誤答であった。しかし、自転車に限って言えば、約8割の園児が「止まる」ことを選択していることは、飛び出し防止に期待できよう。

この結果を素直に受け止めたとしても、「知っている」ということと「行動」とが一致していないために、子どもの飛び出し事故が依然として多いことをきちんと認識しておく必要がある。

このことは、発進前に「周りを見て確かめる」園児が89.6%と高い割合でありながら、後述するようにヒヤリとした体験や実際に事故を起こしている園児が多いことにも共通することであり、単に「言って聞かせる」教育だけでなく、体験の中で学ばせる教育が交通安全教育には欠かせないことを示唆していると言えよう。

ヒヤリ体験・事故体験

自転車に乗っている園児で、64.2%が「ぶつかりそう（転びそう）になった」ヒヤリ体験をしており、実際に事故を体験している園児は35.5%と高い割合である。

また、ヒヤリ体験や事故体験を過去のアンケート結果と比較したのが下表である

【園児・1年生・4年生の比較】

Q. ぶつかりそうになったことは？

	園児	1年生	4年生
ある	64.2%	69.6%	73.7%
ない	35.0%	28.7%	25.0%

Q. ぶつかったことは？

	園児	1年生	4年生
ある	35.5%	59.1%	59.3%
ない	61.2%	38.8%	37.6%

Q. ぶつかりそうになった対象物は？

	園児	1年生	4年生
歩行者	15.7%	33.3%	36.1%
自転車	4.3%	2.2%	51.0%
車	11.4%	25.3%	45.2%
建物・壁	58.4%	58.4%	5.3%

Q. ぶつかった対象物は？

	園児	1年生	4年生
歩行者	6.9%	13.6%	16.3%
自転車	6.0%	11.1%	41.0%
車	3.7%	7.3%	20.2%
建物・壁	72.9%	64.2%	12.7%

この表を見ると、ヒヤリ体験や事故体験は、年少者ほど低い割合である反面、ヒヤリ体験や事故体験の対象を見ると、壁や建物など「固定しているもの」にぶつかるケースが増していることが分かる。

このことから、年少者の場合は、使用頻度や行動範囲が年長者よりもやや少ない（狭い）ためにヒヤリ体験や事故体験が少ない反面、バランスの取り方、ブレーキのかけ方、スピードの出し過ぎ、よそ見など、基本的な運転技術が未熟なために「固定している物」にぶつかるケースが多いと言える。

また、「ぶつかった場所」を見ると、「家の近くの道路」が65.6%、「家から遠い道路」が9.6%と、75.2%が道路であることは、重大な事故に繋がる可能性があることを示唆していると言える。

なお、保護者から見た子どものヒヤリ体験、事故体験のアンケート結果からは「子どもがヒヤリ体験をした」が47.3%、「子どもが事故体験をした」が23.5%と回答しており、反面、子どもが「ぶつかりそうになった」「ぶつかった」時に一緒にいた人は、家族が前者では87.1%、後者では86.2%と、非常に高い割合である。このように、子どもと保護者の間には客観的な認識で大きな開きが生じており、残念ながら保護者が子どものヒヤリ体験や事故体験の実態を見逃ごしてしまい、完全に把握できずにいることがうかがえる。

#### 【園児と保護者の比較】

	園児	※保護者
ぶつかりそうになった	64.2%	47.3%
ぶつかった	35.5%	23.5%

※・・・保護者から見た子ども

#### まとめと今後の課題

今、子どもたちのほとんどが自分の自転車を所有し、幼児期から自転車を使用しており、その使用頻度も高い中で、ヒヤリ体験や事故体験が多い実態が明らかになった。特に、年少者では、ブレーキやハンドル操作、バランスのとり方などの、基本的な運転技術の未熟さによる「壁や建物」といった固定物にぶつかるケースが高いこと、年長者では、体力の向上、行動範囲の拡大、使用頻度の増大、慣れなどから来るスピードの出し過ぎや交通ルールが守られていないことによる車や自転車、歩行者など、動いている対象との事故が増加する。つまり、年齢とともに、より重大な事故に繋がりにくい事故が増加することが鮮明になった。

こうした実態を受け止め、まずは、幼児期から自転車の基本的な技能を身に付けさせ、交通法規・ルールを正しく指導し、さらにどのような危険が潜んでいるかという危険予測能力を身に付けさせるとともに、他者を思いやる心を育むことが重要であると思われる。

しかしながら、実際の家庭では、幼い時に自転車を買い与え、程々に乗れるまでの指

導はするものの、正しい交通ルールや危険予測、他者を思いやるなどの指導が十分にできているとは言い難いのが現状ではないか。

こうした現状を踏まえ、どこが、どのように子どもたちを指導するかが重要な課題であるが、幼児期から自転車を使用している現状や高学年になるに従って重大事故に繋がるケースが増える現状を考えると、子どもの発達段階に応じた指導・教育が必要である。

そのためには、まず、幼児に自転車を買わせる段階で親が子どもに対して基本的な運転技術や交通ルールを指導できる資料などの配布・普及が必要であり、その上で、幼稚園・保育園や小学校での交通安全教室などの中で、発達段階に応じて生じる交通事故や交通場面を想定した実践・実技指導が求められよう。さらに、命の大切さや他者を思いやる心を育む指導によって、交通ルールを守ることは自分の安全を守ることに繋がるということを理解させる必要がある。そのための資料や指導者の確保が喫緊の課題であろう。

なお、最近、中学生や高校生の自転車による重大な事故が増える傾向にあるが、これらの多くは、交通ルールを守らないことによるものであることに鑑み、幼児期からの体系的・継続的な指導・教育の拡充・充実が、今後とも大きな課題となろう。

## ◆保護者のアンケートから

### 事故体験の状況から

昨年および一昨年同様、2割弱の保護者が自転車利用時の事故経験を持ち、時期としては「高校生の時」の割合が最も高く、次いで「小学生」「中学生」と続いている。事故の場所は無信号交差点が多く、相手は車、原因は本人の前方不注意や安全不確認のケースが多い。

### 自転車についての知識・理解

「自転車が軽車両であること」および「歩道通行可の標識」の問いに対し、それぞれ78%、79.5%が「知っていた」と回答しており保護者の認識度は高い。これは昨年度実施したアンケートとほぼ同じ認識度であり保護者の関心度も定着してきたと言える。

一方、「13歳未満の子どもの歩道通行」（平成20年の道交法改正）については「知っている」が22%とかなり低い。日ごろ利用している「歩道」など道路状況について地域の実情がそれぞれ異なる事が原因なのであろうか。また、「ヘルメット着用努力義務」については「知っている」が64.6%であり、昨年度調査とほぼ同様の認識度となっている。日常生活場面でも子どもがヘルメットを着用して自転車を運転している様子を見かけるようになってきた。こうした変化が数値の上でも裏付ける結果となり「自転車＝ヘルメット着用」の意識がさらに広がることを期待したい。

また、自転車の罰則については「右側通行」の回答率が21.7%と他の選択肢に比べ認識度がかなり低い。自転車が軽車両である事をおよそ7割の保護者が認識しているにもかかわらず非常に残念な結果である。子どもが補助輪なしで自転車に乗り始めるこの時期にこそしっかりとした認識と指導を保護者に期待したい。

### 自転車の選び方・購入

子どもが自転車を所有する時期について、これまでの調査から小学校1年生の段階で95%を越える子どもが自分の自転車を所有することがわかっていたが、今回の調査で幼稚園年少の年齢期に半数を超える子どもが自転車を持つようになり、年中期の段階で80%近くになる事が明らかになった。

また、自転車を購入する基準としては「子どもの体格にあったもの」が69.5%と高く、次いで「子どもの希望」、「デザインがいいから」の順となっている。購入先では「ホームセンター等の量販店」45.3%と「自転車専門店」39.3%（近所30.4%・遠方8.9%）の順となっている。

なお、割合としてはまだ低い「インターネットによる通信販売」が増加傾向にある。インターネット販売による流通網の広がりを考えれば、今後一層増えていくであろう。とすれば、自転車の点検・調整は家庭で行うことが多くなることが考えられ、保護者に

は適切に自転車を点検・調整できる知識や技術が一層必要になる。

しかし現状は、アンケートでも「子どもと一緒に自転車点検をした事がある」と回答した割合は 24.8%と 4 人に 1 人でしかなく、基本的な運転技術の未熟さに加えて、自転車の整備不良による事故等への危惧は高まる。今後は一緒に点検する機会を意図的に設定し、保護者の知識や技術を高めていく必要がある。

「自転車安全基準」を示す B A A マークの認知度についても 63.5%と前年度調査 (50.2%) と比較して高くなってきている。様々な啓発活動が着実な成果に結びついてきていると考えられる。

### 子どもへの自転車指導

子どもへの「自転車指導の時期」については、幼稚園年中期から小学校 1 年生の期間ですべきと考えている保護者が 80%を超えている。ちょうど補助輪なしで自転車に乗れるようになった時期と重なっており保護者の指導意識が最も高い時期と言え、この時期に親への啓発が有効であると考えられる。

「指導を主としてすべきところ」では、ほとんどの保護者が家庭（もしくは家庭+学校）と回答している。しかしながら「子どもに具体的に何を指導すれば良いかわからない」、「親も子どもと一緒に自転車の交通ルールを学ぶべき」などの意見も出てきている。今後は、保護者の自転車指導（技術・ルール）の拠り所となるような“教え方マニュアル”が必要であると考えられる。

また、「雨天時における自転車での外出」について「カッパを着用させる」への回答が 27.3%であった。これは過去の調査結果（4 年生の保護者:16.8%、1 年生の保護者:20.3%）より高い割合であり、小学校入学前の子どもの体力、運転技能、カッパによる視界の悪さなど安全面から考えると非常に疑問である。むしろ、園児の雨天時の自転車乗車は好ましくないとと言える。

### 子どもの自転車の利用状況と事故体験

子どもの運転技能面では、幼稚園年長期段階で 68.8%が補助輪なしで乗れると回答している。昨年度、小学校 1 年生保護者を対象としたアンケートでも、就学前に補助輪なしで乗れたと答えた割合が 75%近くに上っている。アンケート実施時期を考えると昨年度の調査とほぼ同様の結果ととれる。母集団の異なる調査でほぼ同様の結果となっていることから、70%~75%の子どもが、小学校就学前に補助輪なしで自転車に乗れるようになるかと捉えてよさそうである。特に、幼稚園・保育園の年中期と年長期に多くの子どもが自転車に補助輪なしで乗れるようになり、年少期に乗れるようになる子どもも少なくないことがわかった。

また、利用状況を見ると、家の前で遊ぶ時が 81%と最も多く、自転車に乗ること自体が遊びの内容になっていることがうかがえる。一方で、スポーツクラブや習い事に行く時の利用も 10%を、買い物に行く時の利用は 30%を越えている。昨年度の小学校 1 年生保

護者を対象とした調査では、家の前で遊ぶ時が 65.4%、友達と遊びに行く時が 24%、スポーツクラブや習い事へ行く時が 28%、買い物に行く時が 42%であった。園児と 1 年生によるそれぞれの割合の差を見ると、幼稚園年長期から小学校 1 年生にかけて、自転車は、遊び道具に近いものから、徐々に交通手段になっていくという実態が見てとれる。

保護者から見たこの時期の事故体験（なにかにぶつかった経験）やヒヤリ体験では、対象が壁や電柱、ガードレール、フェンス、ポスト等の静止物が圧倒的に多く、運転技能の未熟さが主な要因であると言えるだろう。同時に、すでに 30%近くが歩行者とぶつかりそうになっており、他の自転車や車とぶつかりそうになったという回答も 20%を越えている。この数値を、子ども自身に行った調査結果と比べると、静止物とぶつかりそうになったと答えた割合はどちらも同様に高かったが、歩行者や車とぶつかりそうになったという割合には保護者と子どもの間に大きな差があり、保護者が回答した割合の方がいずれも高かった。「危険な場面でも、子どもは、さほど危険と感じない」「無事に済んでしまうと、子どもは、危険であったことを忘れてしまう」といったことが考えられる。

※・・保護者から見た子どもの体験

	園児	※保護者
ぶつかりそうになった	64.2%	47.3%
ぶつかった	35.5%	23.5%

Q. ぶつかりそうになった対象物は？

	園児	※保護者
歩行者	15.7%	28.4%
自転車	4.3%	20.3%
車	11.4%	20.3%
建物・壁	58.4%	72.3%

Q. ぶつかった対象物は？

	園児	※保護者
歩行者	6.9%	7.5%
自転車	6.0%	10.2%
車	3.7%	2.7%
建物・壁	72.9%	87.8%

全体から

上述のような実態を考えれば、いわば子どもの自転車入門期と言える幼稚園年中中期からを、保護者は子どもが一人で自転車を利用して出かけてもいいのではないかと判断する 1 つのターニングポイントとして捉えると、この時期から小学校 3 年生（これは、自転車交通安全教室を 3 年生程度の段階から導入していることが多いこと、また、保護者自身がそうした学習経験をもっていること等によるところが大きいと考える）までの間に、以下のような内容で自転車教室を実施していくことが効果的なのではないだろうか。

- 内容①：絶対に守らなければいけない基本的な交通ルール
- 内容②：安定した運転ができるようになるための技能
- 内容③：実際の交通場面で安全に自転車を運転するための技能

年中	年長	小1	小2	小3
内容① 交通ルール、交通マナー 標識・表示（基本内容） *自分の身を守る上で必要不可欠なもの			内容①の繰り返し指導 +みんなが安全にスムーズに通 行できるために必要なもの	
内容②	内容②	内容②	内容②	内容②
		内容③	内容③	内容③

さらに今後、保護者が自転車を点検・調整する知識や技術が一層必要となると思われる自転車購入の実態や、子どもの自転車入門期において保護者の交通安全に対する意識が高いことなどから、自転車教室の実施にあたっては

- ①「保護者参加型にする」
  - ②「自転車教室の時間の中に点検の仕方を内容の一つに位置付ける」
  - ③「自転車教室とは別に、自転車点検講座のような場を設定する」
- といった工夫ができると、より一層の効果が期待できる。



◆幼児や保護者の交通安全教育の指導の視点とは・・・

1. 幼児には具体的に教えなければ危険行動の理解は得られない

5歳児前後の幼児は、危険と安全を判断する能力はほとんど備わっていない。従って「赤信号で渡ってはダメ」などと言葉で言い聞かせるだけではきわめて不十分である。危険場面を具体的にイメージできるように写真や絵本等を見せながら繰り返し言い聞かせるとともに、生活圏内の身近な道路に出かけて実地の指導を繰り返すことが非常に大切である。

2. 幼児なりに考えさせる指導

実践意欲の向上を図るためには、危険場面を示しながら  
「危ない事をしているのはどの子かな？」  
「この子はどのようにして危ないのかな？」  
「こんなことをしたらどうなるのかな？」などと問いかけ危険な行動と交通事故の因果関係など幼児なりに考えさせる指導も非常に大切である。

3. 興味づけを第一として学ばせる工夫

幼児が好む動物やアニメなどのキャラクターなどを活用した教材を利用したり、歌やゲームなどもできるだけ取り入れ、幼児を楽しく遊ばせながら遊びを通じて学ばせるという展開の指導を工夫することが非常に重要である。

4. 交通安全に関する事物への知的関心を高める

日ごろから、日常的に接する自動車や信号機、道路標識などにもいろいろな形や種類があることに興味を持たせ交通安全に関わる事物に関心を高めさせる。

5. 身体的安全能力を育成するための指導例など

危険を回避するために体を動かして遊ばせる機会を適切に与えリズム感等の運動能力の発育を図る。また、事故を招く大きな要因になる視力や聴力の諸機能の有無を早い段階でチェックする。

6. 幼児に対する自転車の安全指導

幼児に自転車指導をするにあたっては自転車をあくまで「遊具」としてとらえ保護者の監護のもと指定された場所で遊ぶことの指導が大切である。





## 5. 今後の事業展開について

## 5. 今後の事業展開について

### ◆本年度の事業実績をふまえた今後の事業展開

#### 地域における「自転車指導実践校」の定着校数の一層の拡大

自転車指導が定着した実施校(園)数の一層の拡大を図り、地域全体での交通安全意識を高め、自転車事故の減少をめざす

#### 地域における指導体制の確立

実施校(園)への指導、地域内での実施校(園)拡充活動、行政・団体など関係機関との連携など、地域のコーディネーターとして活躍できる人材を育成し、地域の指導体制を確立する。

#### 小学校教師用「自転車指導プログラム」の作製

小学校の教師が授業で手軽に活用できる「自転車指導プログラム」を作製し、学校現場での自転車交通安全教育の定着化を図る。

#### 教材を活用した自転車交通安全教育の一層の充実

教材や指導書を活用して、教師・家庭が相互に連携し、指導としつけの一貫性を持たせながら、子どもの交通安全意識の定着化と正しい交通行動の習慣化を目指す。

## 6. 資料

## 〈アンケート調査比較表〉

\*本資料は、過去3年間(H19～H21) 本事業にて実施したアンケート結果で比較可能なデータを参考までに掲載した。

\*年度により採用しない「設問」「選択肢」欄は空欄(―)とした。

\*各表の掲載順は、21年度調査票に従った。

\*アンケート回答者数

	H21年度	H20年度	H19年度
子ども	(園児) 644	(小1)906	(小4)619
保護者	644	809	558

### 子ども

#### (1) 性別 (問1)

	園児 (H21)	1年生 (H20)	4年生 (H19)
男子	48.4 %	52.2 %	45.7 %
女子	50.9 %	45.8 %	54.3 %
無回答	0.6 %	2.0 %	0.0 %
合計	100.0 %	100.0 %	100.0 %

#### (2) 自転車は道路のどこを走る? (問2)

	園児 (H21)	1年生 (H20)	4年生 (H19)
左端	66.3 %	52.9 %	71.7 %
右端	14.4 %	30.5 %	27.6 %
どこでもよい	1.7 %	15.1 %	—
わからない	15.5 %	—	—
無回答	2.0 %	1.6 %	0.6 %
合計	100.0 %	100.0 %	100.0 %

#### (3) 「とまれ」の標識について (問3)

	園児 (H21)	1年生 (H20)	4年生 (H19)
自動車が止まる	11.2 %	8.7 %	—
自転車が止まる	11.5 %	24.9 %	—
自動車も自転車も止まる	69.6 %	59.2 %	—
わからない	5.7 %	6.0 %	—
無回答	2.0 %	1.2 %	—
合計	100.0 %	100.0 %	—

#### (4) 自転車を持っている? (問4)

	園児 (H21)	1年生 (H20)	4年生 (H19)
持っている	95.3 %	93.9 %	98.9 %
持っていない	4.2 %	3.5 %	1.1 %
無回答	0.5 %	2.5 %	0.0 %
合計	100.0 %	100.0 %	100.0 %

(5) 1週間での自転車利用状況 (問5)

	園児 (H21)	1年生 (H20)	4年生 (H19)
ほとんど毎日	11.9 %	—	34.6 %
ときどき乗る (3~4日)	39.7 %	—	46.8 %
あまり乗らない	47.9 %	—	18.2 %
無回答	0.5 %	—	0.3 %
合計	100.0 %	—	100.0 %

(6) 自転車に乗る時はどんな時? (問6)

	園児 (H21)	1年生 (H20)	4年生 (H19)
遊ぶ時	77.9 %	—	61.0 %
どこかに出かける時	20.7 %	—	—
買い物に行く時	—	—	32.7 %
スポーツクラブや習い事に行く時	—	—	27.8 %
その他	—	—	15.4 %
無回答	1.5 %	—	2.2 %
合計	100.0 %	—	100.0 %

(7) 自転車に乗った時、地面に足がつく? (問8)

	園児 (H21)	1年生 (H20)	4年生 (H19)
足がつく	97.7 %	91.6 %	—
足がつかない	2.1 %	7.5 %	—
無回答	0.2 %	0.8 %	—
合計	100.0 %	100.0 %	—

(8) 自転車を止める時は? (問9)

	園児 (H21)	1年生 (H20)	4年生 (H19)
ブレーキをかける	90.4 %	92.3 %	—
地面に足をつける	9.0 %	7.2 %	—
右ブレーキ (前輪)	—	—	19.4 %
左ブレーキ (後輪)	—	—	12.5 %
左右一緒	—	—	68.0 %
無回答	0.7 %	0.5 %	0.2 %
合計	100.0 %	100.0 %	100.0 %

(9) 発進前の状況確認は? (問10)

	園児 (H21)	1年生 (H20)	4年生 (H19)
周りを見て確かめる	89.6 %	93.3 %	—
確かめない	9.4 %	5.7 %	—
無回答	1.0 %	1.0 %	—
合計	100.0 %	100.0 %	—

(10) 自転車に乗る時に親から言われていることは? (問11)

	園児 (H21)	1年生 (H20)	4年生 (H19)
ある	92.5 %	84.8 %	—
ない	7.2 %	14.6 %	—
無回答	0.3 %	0.6 %	—
合計	100.0 %	100.0 %	—

(11) 親から言われている内容（問 11-1、複数回答）

	園児 (H21)	1年生 (H20)	4年生 (H19)
飛び出さないで	68.5 %	58.3 %	—
前を見なさい	74.5 %	54.7 %	—
車に気を付けて	86.3 %	75.3 %	69.8 %
スピードを出さないで	58.5 %	44.3 %	32.5 %
早く帰ってきなさい	—	—	42.5 %
事故に気を付けて	—	—	57.3 %
信号を守るように	—	—	34.3 %
人にぶつからないように	—	—	21.2 %
暗くなったらライトをつける	—	—	43.0 %
何も言わない	—	—	8.7 %
その他	12.7 %	18.3 %	15.4 %
無回答	0.2 %	1.4 %	3.4 %

(12) 自転車でぶつかりそう（転びそう）になったことは？（問 12）

	園児 (H21)	1年生 (H20)	4年生 (H19)
ある	64.2 %	69.6 %	73.7 %
ない	35.0 %	28.7 %	25.0 %
無回答	0.8 %	1.7 %	1.3 %
合計	100.0 %	100.0 %	100.0 %

(13) ぶつかりそう（転びそう）になった相手は？（問 12-1、複数回答）

	園児 (H21)	1年生 (H20)	4年生 (H19)
歩行者	15.7 %	33.3 %	36.1 %
自転車	4.3 %	2.2 %	51.0 %
車	11.4 %	25.3 %	45.2 %
建物・壁	58.4 %	58.4 %	5.3 %
バイク	—	—	8.7 %
その他	24.1 %	9.7 %	29.2 %
無回答	0.8 %	4.5 %	2.0 %

(14) 危ないと思った場面は？（問 12-2、複数回答）

	園児 (H21)	1年生 (H20)	4年生 (H19)
遊びに行く時	47.7 %	47.4 %	61.0 %
買い物に行く時	24.9 %	32.0 %	32.7 %
習い事に行く時	7.4 %	24.9 %	27.8 %
その他	17.8 %	11.9 %	15.4 %
無回答	7.9 %	5.5 %	2.2 %

(15) 危ないと思った場所は？（問 12-3、複数回答）

	園児 (H21)	1年生 (H20)	4年生 (H19)
家の近くの道路	60.7 %	51.4 %	—
家から遠い道路	16.5 %	23.9 %	—
公園	18.8 %	26.3 %	—
その他	4.8 %	8.6 %	—
無回答	4.8 %	6.4 %	—

小 4：自由記述（主な場所、（ ）内数字は、記述数）

- ・曲がり角 (72)    ・交差点 (47)    ・細く狭い道 (44)
- ・店の近く (34)    ・家の近く (32)    ・道路 (26)    ・公園 (10)

(16) 自転車でぶつかったことは? (問 13)

	園 児 (H21)	1 年生 (H20)	4 年生 (H19)
あ る	35.5 %	59.1 %	59.3 %
な い	61.2 %	38.8 %	37.6 %
無回答	3.3 %	2.2 %	3.1 %
合 計	100.0 %	100.0 %	100.0 %

(17) ぶつかった相手は? (問 13-1、複数回答)

	園 児 (H21)	1 年生 (H20)	4 年生 (H19)
歩行者	6.9 %	13.6 %	16.3 %
自転車	6.0 %	11.1 %	41.0 %
車	3.7 %	7.3 %	20.2 %
建物・壁	72.9 %	64.2 %	12.7 %
バイク	—	—	4.7 %
その他	14.7 %	10.3 %	53.2 %
無回答	0.9 %	4.3 %	6.6 %

(18) ぶつかった場面は? (問 13-2、複数回答)

	園 児 (H21)	1 年生 (H20)	4 年生 (H19)
遊びに行く時	57.3 %	45.7 %	53.2 %
買い物に行く時	14.2 %	24.7 %	25.5 %
習い事に行く時	5.0 %	17.6 %	22.2 %
その他	25.2 %	18.8 %	18.0 %
無回答	1.8 %	9.1 %	8.6 %

(19) ぶつかった場所は? (問 13-3、複数回答)

	園 児 (H21)	1 年生 (H20)	4 年生 (H19)
家の近くの道路	65.6 %	51.0 %	—
家から遠い道路	9.6 %	17.6 %	—
公園	19.7 %	25.9 %	—
その他	6.0 %	11.5 %	—
無回答	0.9 %	6.5 %	—

小 4: 自由記述 (主な場所、( ) 内数字は、記述数)

- ・家の近く (39) ・狭い道 (30) ・曲がり角 (22)
- ・交差点 (17) ・店の近く (13) ・公園前 (12) ・道路 (12)

(20) ぶつかった時、誰といた? (問 13-4、複数回答)

	園 児 (H21)	1 年生 (H20)	4 年生 (H19)
一人	3.7 %	15.2 %	—
家族の人	86.2 %	59.7 %	—
友だち	14.7 %	27.3 %	—
その他	1.8 %	3.6 %	—
思い出せない	—	3.4 %	—
無回答	0.5 %	5.5 %	—

保護者

(1) BAAマークを知っている？ (問3)

	園児保護者 (H21)	1年生保護者 (H20)	4年生保護者 (H19)
知っている	63.5%	50.2%	—
知らない	35.9%	48.7%	—
無回答	0.6%	1.1%	—
合計	100.0%	100.0%	—

(2) 自転車保険に加入している？ (問4)

	園児保護者 (H21)	1年生保護者 (H20)	4年生保護者 (H19)
入っている	39.4%	36.8%	24.9%
入っていない	58.5%	60.0%	72.0%
無回答	2.0%	3.2%	24.9%
合計	100.0%	100.0%	72.0%

(3) 自転車は車両であること知っている？ (問5)

	園児保護者 (H21)	1年生保護者 (H20)	4年生保護者 (H19)
知っている	78.0%	82.7%	79.4%
知らない	21.4%	16.2%	20.3%
無回答	0.6%	1.1%	79.4%
合計	100.0%	100.0%	20.3%

(4) 「自転車歩道通行可」の標識知っている？ (問6)

	園児保護者 (H21)	1年生保護者 (H20)	4年生保護者 (H19)
知っている	79.5%	81.5%	55.6%
知らない	19.9%	17.4%	43.4%
無回答	0.6%	1.1%	55.6%
合計	100.0%	100.0%	43.4%



(5) 改正道交法「13歳未満の歩道通行可」を知っている？ (問7)

	園児保護者 (H21)	1年生保護者 (H20)	4年生保護者 (H19)
知っている	22.0%	31.6%	—
知らない	77.6%	66.5%	—
無回答	0.4%	1.9%	—
合計	100.0%	100.0%	—

(6) 改正道交法「13歳未満ヘルメット着用努力義務」を知っている？ (問8)

	園児保護者 (H21)	1年生保護者 (H20)	4年生保護者 (H19)
知っている	64.6%	63.4%	—
知らない	35.1%	33.6%	—
無回答	0.3%	3.0%	—
合計	100.0%	100.0%	—



(7) 罰則の対象は? (問9 複数回答)

	園児保護者 (H21)	1年生保護者 (H20)	4年生保護者 (H19)
全てならない	3.6%	2.1%	1.8%
右側通行	21.7%	30.8%	44.4%
二人乗り	72.0%	82.0%	89.2%
傘さし運転	63.4%	63.0%	56.5%
夜間無灯火	77.0%	83.4%	88.4%
携帯電話	72.8%	74.5%	67.6%
並進走行	37.7%	47.7%	51.3%
信号無視	85.2%	90.6%	93.0%
一時不停止	54.7%	65.6%	69.7%

(8) 雨天時の外出における子どもの自転車指導は? (問11 複数回答)

	園児保護者 (H21)	1年生保護者 (H20)	4年生保護者 (H19)
カッパを着用	27.3%	20.3%	28.5%
傘を使わせる	0.9%	1.2%	3.2%
車で送迎する	55.9%	50.4%	55.9%
歩かせる	66.0%	78.1%	73.8%
何も使わせないで乗らせる	0.2%	1.0%	3.6%
その他	5.3%	1.9%	4.5%

(9) 子どもが自転車に乗る時ヘルメット着用させている? [補助輪なし] (問18-1)

	園児保護者 (H21)	1年生保護者 (H20)	4年生保護者 (H19)
着用させている	33.0%	17.7%	—
着用させていない	61.2%	76.7%	—
子どもが嫌がるので着用させない	5.8%	5.1%	—
無回答	0.0%	0.6%	—
合計	100.0%	100.0%	—

(10) 子どもが自転車に乗る時ヘルメット着用させている? [補助輪あり] (問18-2)

	園児保護者 (H21)	1年生保護者 (H20)	4年生保護者 (H19)
着用させている	30.6%	11.3%	—
着用させていない	62.8%	74.6%	—
子どもが嫌がるので着用させない	4.9%	4.2%	—
無回答	1.6%	9.9%	—
合計	100.0%	100.0%	—

# 幼稚園の園児と保護者対象 自転車の利用実態についてのアンケート



## ■保護者のみなさまへ

自転車は気軽に利用できる身近な乗り物ですが、近年、自転車乗用中の事故が増加傾向にあり、最近では、特に自転車の加害者責任を問うことが一般的傾向として増えています。

また、幼児においても生活道路における事故、とりわけ自転車乗用中の交通事故増加が懸念されています。

この度、当協会では幼児の自転車利用の実態を調査いたしたく、幼児とその保護者の方を対象にアンケート調査を実施することといたしました。

お手数をおかけいたしますがご協力下さいますようお願い申し上げます。

◇ 1ページ ~ 3ページ : お子さまと一緒にご回答下さい。

◇ 4ページ ~ 10ページ : 保護者の方のみご回答下さい。

◇ 回答方法 : 回答は本アンケートに直接ご記入下さい。

各設問とも  の中から、該当する番号に○をつけるか、可能な範囲で具体的に  
ご記入下さい。

◇ 回収方法 : 本アンケートを園にて回収いたします。

◇ その他 : 園名や氏名のご記入は不要です。また集計後、園名も発表いたしません。

回答できない質問項目は未記入でもかまいません。



とい8. じてんしゃにのったとき、あしがじめんにつきますか。

- |       |         |
|-------|---------|
| 1. つく | 2. つかない |
|-------|---------|

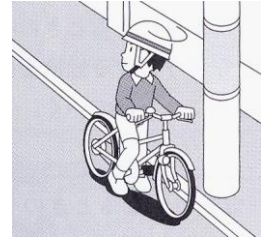


とい9. じてんしゃをとめるとき、どうやってとめますか。

- |             |                  |
|-------------|------------------|
| 1. ブレーキをかける | 2. じめんにあしをつけてとめる |
|-------------|------------------|

とい10. じてんしゃにのるまえに、じどうしゃがきていないか、まわりをみてたしかめますか。

- |       |        |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|



とい11. じてんしゃにのるとき、いえのひとにいわれていることがありますか。

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

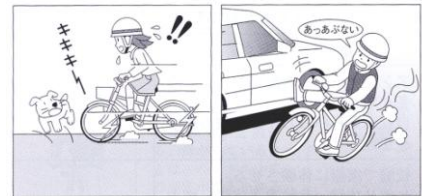
とい11で「ある」とこたえたひとだけ、こたえてください。

とい11-1 どんなことをいわれますか。あてはまるものぜんぶをえらんでください。

- |               |            |              |
|---------------|------------|--------------|
| 1. とびださないで    | 2. まえをみなさい | 3. くるまにきをつけて |
| 4. スピードをださないで | 5. そのた ( ) |              |

とい12. じてんしゃにのっていて、なにかにぶつかりそうになったこと、またはころびそうになったことはありますか。

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|



とい12で「ある」とこたえたひとだけ、こたえてください。

とい12-1 ぶつかりそうになった、またはころびそうになったのは、なんですか。

- |            |             |            |
|------------|-------------|------------|
| 1. くるま     | 2. あるいているひと | 3. かべやたてもの |
| 4. そのた ( ) |             |            |

とい12-2 あぶないとおもったのは、どんなときですか。

- |             |              |               |
|-------------|--------------|---------------|
| 1. あそびにいくとき | 2. かいものにいくとき | 3. ならいごとにいくとき |
| 4. そのた ( )  |              |               |

とい12-3 あぶないとおもったのは、どんなところですか。

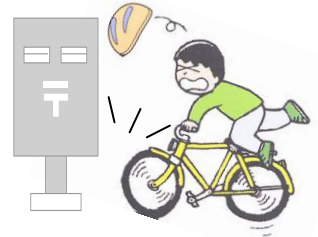
- |                |                |          |
|----------------|----------------|----------|
| 1. いえのちかくのどうろで | 2. いえからとおいどうろで | 3. こうえんで |
| 4. そのた ( )     |                |          |

とい12-4 そのとき、あなたはだれといましたか。

- |          |           |         |
|----------|-----------|---------|
| 1. ひとり   | 2. おうちのひと | 3. ともだち |
| 4. その他 ( |           | )       |

とい13. じてんしゃにのって、なにかにぶつかったことはありますか。

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|



とい13で「ある」とこたえたひとだけ、こたえてください。

とい13-1 ぶつかったのはなんですか。

- |          |             |            |
|----------|-------------|------------|
| 1. くるま   | 2. あるいているひと | 3. かべやたてもの |
| 4. その他 ( |             | )          |

とい13-2 ぶつかったのは、どんなときですか。

- |             |              |               |
|-------------|--------------|---------------|
| 1. あそびにいくとき | 2. かいものにいくとき | 3. ならいごとに行くとき |
| 4. その他 (    |              | )             |

とい13-3 ぶつかったのは、どんなところですか。

- |                |                |          |
|----------------|----------------|----------|
| 1. いえのちかくのどうろで | 2. いえからとおいどうろで | 3. こうえんで |
| 4. その他 (       |                | )        |

とい13-4 そのとき、あなたはだれといましたか。

- |          |           |         |
|----------|-----------|---------|
| 1. ひとり   | 2. おうちのひと | 3. ともだち |
| 4. その他 ( |           | )       |



お子さまのアンケートは以上です。

お手数ですが、引き続き「保護者向けアンケート」にもご協力下さい



【ご記入いただいている方（以下、「あなた」）に伺います】

問1. あなたは

1. 男性                      2. 女性

問2. あなたは、自転車に乗っていて、今まで事故にあったことがありますか。

1. ある                      2. ない

◆問2で「1. ある」と答えた方にお聞きします。ご記入可能な範囲で下記項目についてご記入ください。

1. 時期      (例：中学生の頃、最近など)

2. 場所      (例：信号機のない見通しの悪い交差点など)

3. 相手      (例：正面からきた自転車など)

4. 原因      (例：運転者の脇見、前方不注意など)

問3. あなたは、BAAマークを知っていますか（右図参照）。

1. 知っている                      2. 知らない

問4. あなたは、自転車の保険に加入していますか。

1. 入っている                      2. 入っていない



自転車協会が認定した安全基準適合のマーク

問5. あなたは、道路交通法では、自転車が自動車と同じ車両（軽車両）として扱われることを知っていましたか。

1. 知っていた                      2. 知らなかった

問6. 右の標識は、「自転車が歩道を通行できる標識」であることを知っていましたか。

1. 知っていた                      2. 知らなかった

標識  
(普通自転車が歩道を通行できることの指定)



問7. あなたは、昨年6月から「13歳未満の子どもは自転車で歩道を通ることができる」ことを知っていますか。

1. 知っている	2. 知らない
----------	---------

問8. あなたは、昨年6月から「保護者は13歳未満の子どもが自転車に乗るときヘルメットを着用させる」努力義務があることを知っていますか。

1. 知っている	2. 知らない
----------	---------

問9. 次の自転車走行において罰則があると思う全てを選んでください。

1. 全て罰則の対象にならない	2. 右側通行	3. 二人乗り
4. 傘さし運転	5. 夜間の無灯火	6. 携帯電話をしながら走る
7. 並進走行（2台並んで走る）	8. 赤信号の無視	9. 一時不停止

問10. あなたは、お子さんと一緒に自転車点検をしたことがありますか。

1. ある	2. ない
-------	-------

◆問10で「ある」と答えた方にお聞きします。

お子さんと一緒に自転車のどの部分を点検しましたか。あてはまる全てを選んで下さい。

1. ハンドル	2. サドル	3. ブレーキ	4. タイヤ
5. ベル	7. その他（		）

問11. 雨天時についてお聞きします。お子さんが自転車で外出しようとする時はどのようにしますか。あてはまるもの全てを選んでください。

1. カップを着用させる	2. カサを使わせる	3. 何も使わせないで乗らせる
4. 車で送迎する	5. 歩かせる	
6. その他（		）

問12. お子さんと同じ年頃の子どもが自転車に乗っているのを見て、危ないと感じたことはありますか。

1. ある	2. ない
-------	-------

◆問12で「ある」と答えた方にお聞きします。ご記入可能な範囲で結構ですので具体的にご記入ください。

--

問13. お子さんへの自転車指導についてお聞きします。自転車指導は主として誰がすべきだと思いますか。1つを選んでください。

1. 主として学校(幼稚園)がすべき	2. 主として家庭ですべき
3. 学校(幼稚園)と家庭が連携してすべき	4. 指導する程のことはない(する必要はない)
5. その他（	）

問 14. 幼稚園や学校での自転車指導をいつから始めると効果的だと思いますか。

1. 幼稚園の年少	2. 幼稚園の年中	3. 幼稚園の年長
4. 小学校1年生	5. 小学校2年生	6. 小学校3年生
7. 小学校4年生	8. その他 ( )	

問 15. お子さんへの自転車指導（おさんが自転車に乗っていない場合は交通安全指導）において、日ごろあなたが話している（教えている）ことはどんなことですか。あてはまる全てを選んで下さい。

1. スピードを出さない	2. 一時停止する	3. 左右の確認
4. 飛び出さない	5. 左側を走行	6. 車に気をつける
7. ヘルメットを着ける	8. その他 ( )	

問 16. お子さんへの自転車指導についてご意見、ご要望等がありましたらご記入ください。

--

### 【お子さんの自転車利用などについて伺います】

問 17. おさんは、自転車を持っていますか。

1. 持っている	2. 持っていない
----------	-----------

◆問 17 で「1. 持っている」と答えた方にお聞きします。

1. おさんは、いつ自分の自転車を持ちましたか。

1. 幼稚園の年少時	2. 幼稚園の年中時	3. 幼稚園の年長時
4. その他 ( )		

2. あなたは、お子さんの自転車を購入する時にどのようにして決めましたか。

1. 自分だけで	2. おさんと相談して	3. 自転車店と相談して
4. その他 ( )		

3. あなたは、お子さんの自転車をどこで購入しましたか。

1. 近所の自転車専門店	2. 遠くの自転車専門店	3. ホームセンターなどの量販店
4. インターネットによる通信販売	5. 雑誌による通信販売	
6. その他 ( )		

4. あなたは、お子さんの自転車を購入する時、どのようなことを考えて買いましたか。  
あてはまるものを2つまで選んでください。

1. 値段が安いから	2. 丈夫そうだから	3. 軽いから
4. デザインがいいから	5. 子どもの体格にあったものだから	
6. 子どもの希望だから	7. 安全基準適合のマークがついているから	
8. 特に考えなかった	9. その他 ( )	



◆問17で「2. 持っていない」と答えた方にお聞きします。

1. お子さんに自転車を持たせるのは、いつ頃がいいとお考えですか。

- |           |           |            |
|-----------|-----------|------------|
| 1. 小学校入学前 | 2. 小学校入学時 | 3. 小学1年生   |
| 4. 小学2年生  | 5. 小学3年生  | 6. 小学4年生   |
| 7. 小学5年生  | 8. 小学6年生  | 9. その他 ( ) |

2. 将来、お子さんの自転車をどこで購入しますか。

- |                   |              |                  |
|-------------------|--------------|------------------|
| 1. 近所の自転車専門店      | 2. 遠くの自転車専門店 | 3. ホームセンターなどの量販店 |
| 4. インターネットによる通信販売 | 5. 雑誌による通信販売 | 6. 特に考えていない      |
| 7. その他 ( )        |              |                  |

3. 将来、お子さんの自転車を購入するとしたら、どのようなことを考えて購入されますか。  
あてはまるものを2つまで選んでください。

- |                 |                 |           |
|-----------------|-----------------|-----------|
| 1. 値段の安さ        | 2. 丈夫さ          | 3. 軽さ     |
| 4. デザイン         | 5. 子どもの体格にあったもの | 6. 子どもの希望 |
| 7. 安全基準適合のマークつき | 8. 特に考えていない     |           |
| 9. その他 ( )      |                 |           |

問18. お子さんは、自転車に乗れますか。

- |              |               |         |
|--------------|---------------|---------|
| 1. 補助輪なしで乗れる | 2. 補助輪をつけて乗れる | 3. 乗れない |
|--------------|---------------|---------|

◆問18で「1. 補助輪なしで乗れる」と答えた方にお聞きします。

1. お子さんが自転車に乗る時、ヘルメットを着用させていますか。

- |            |             |                       |
|------------|-------------|-----------------------|
| 1. 着用させている | 2. 着用させていない | 3. 子どもがいやがるので着用させていない |
|------------|-------------|-----------------------|

2. お子さんが自転車に乗れるようになったのはいつ頃ですか。

- |            |            |            |
|------------|------------|------------|
| 1. 幼稚園の年少時 | 2. 幼稚園の年中時 | 3. 幼稚園の年長時 |
| 4. その他 ( ) |            |            |

3. お子さんが自転車に乗れるようになったきっかけは何だと思えますか。

- |            |            |                |
|------------|------------|----------------|
| 1. 親が教えた   | 2. 自分でおぼえた | 3. 友だちに教えてもらった |
| 4. その他 ( ) |            |                |

4. お子さんが自転車に乗るようになった場所はどこですか。

- |            |            |       |             |
|------------|------------|-------|-------------|
| 1. 公園      | 2. 家の周りの広場 | 3. 学校 | 4. 家の前の狭い道路 |
| 5. その他 ( ) |            |       |             |

◆問18で「2. 補助輪をつけて乗れる」と答えた方にお聞きします。

1. お子さんが自転車に乗る時、ヘルメットを着用させていますか。

1. 着用させている 2. 着用させていない 3. 子どもがいやがるので着用させていない

◆問18で「1. 補助輪なしで乗れる」「2. 補助輪をつけて乗れる」と答えた方にお聞きします。

1. お子さんは、どのような時に自転車を利用していますか。あてはまるもの全てを選んでください。

1. 家の前（保護者の目の届く範囲）で遊ぶ時 2. 友だちと遊びに行く時  
3. スポーツクラブの練習や習い事へ行く時 4. 買い物に行く時  
5. その他（ ）

2. お子さんと別々の自転車で一緒に出かける時、あなたはどの位置を走りますか。

1. 子どもの前を走る 2. 子どもの後ろを走る 3. 子どもの横を走る  
4. 特に決めていない 5. その他（ ）

3. お子さんは今まで自転車に乗っていて、何かにぶつかりそうになった（見ているヒヤッとした）ことはありますか。（自転車に乗るための練習時は除きます）

1. ある 2. ない

上記3で「ある」と答えた方にお聞きします。

3-1. 相手は、次の中のどれですか。あてはまるもの全てを選んでください。

1. 歩いている人 2. 自転車 3. バイク 4. 車  
5. その他（例：壁、電柱等）

3-2. どんな時でしたか、あてはまるもの全てを選んでください。

1. 遊んでいる時 2. スポーツクラブの練習や習い事へ行く時  
3. 買い物に行く時 4. その他（ ）

3-3. ぶつかりそうになった場所は、どんな所ですか。具体的に記入してください。

（例：交差点、坂道、公園内等）

4. お子さんは今まで自転車に乗っていて、実際に何かにぶつかったことはありますか。（自転車に乗るための練習時は除きます）

1. ある 2. ない

上記4で「ある」と答えた方にお聞きします。

4-1. 相手は、次の中のどれですか、あてはまるもの全てを選んでください。

- |                    |        |        |      |
|--------------------|--------|--------|------|
| 1. 歩いている人          | 2. 自転車 | 3. バイク | 4. 車 |
| 5. その他 (例: 壁、電柱等 ) |        |        |      |

4-2. どんな時でしたか、あてはまるもの全てを選んでください。

- |            |                       |
|------------|-----------------------|
| 1. 遊んでいる時  | 2. スポーツクラブの練習や習い事へ行く時 |
| 3. 買い物に行く時 | 4. その他 ( )            |

4-3. ぶつかった場所は、どんな所ですか。具体的に記入してください。

(例: 交差点、坂道、公園内等)

問19. お子さんは、自転車に乗って一人で出かけますか。

- |         |          |
|---------|----------|
| 1. 出かける | 2. 出かけない |
|---------|----------|

◆問19で「1. 出かける」と答えた方にお聞きします。

1. お子さんはどこへ出かけますか。

- |            |         |          |
|------------|---------|----------|
| 1. 家の回り    | 2. 友達の家 | 3. 近所の公園 |
| 4. その他 ( ) |         |          |

◆問19で「2. 出かけない」と答えた方にお聞きします。

1. あなたは、いつ頃からお子さんに自転車に乗って一人で出かけさせても良いとお考えですか。

- |           |           |             |
|-----------|-----------|-------------|
| 1. 小学校入学前 | 2. 小学校1年生 | 3. 小学校2年生   |
| 4. 小学校3年生 | 5. 小学校4年生 | 6. 小学校5・6年生 |
| 7. その他    |           |             |

2. お子さんは、今、どのように自転車を利用していますか。

- |                                     |
|-------------------------------------|
| 1. 道路で自転車に乗る時には、一人で出かけずに家の人と一緒に出かける |
| 2. 公園や広場などで利用するようにし、道路では自転車に乗らない    |
| 3. その他 ( )                          |

次のページが最後です



## 【大人用自転車への幼児の同乗について伺います】

問 20. 日ごろ、大人用自転車に幼児を同乗させていますか。

- |              |               |             |
|--------------|---------------|-------------|
| 1. 常に同乗させている | 2. たまに同乗させている | 3. 同乗させていない |
| 4. その他 (     |               | )           |

◆問 20 で「1. 常に同乗させている」「2. たまに同乗させている」と答えた方にお聞きします。

1. 同乗させるのは何人ですか

- |       |       |          |   |
|-------|-------|----------|---|
| 1. 一人 | 2. 二人 | 3. その他 ( | ) |
|-------|-------|----------|---|

2. 同乗時、子どもにヘルメットを着用させていますか

- |            |             |                       |
|------------|-------------|-----------------------|
| 1. 着用させている | 2. 着用させていない | 3. 子どもがいやがるので着用させていない |
|------------|-------------|-----------------------|

問 21. 「幼児 2 人同乗（3 人乗り対応）用自転車」の購入予定はありますか。

- |           |             |           |
|-----------|-------------|-----------|
| 1. 既に購入済み | 2. 購入するか検討中 | 3. 購入予定なし |
| 4. その他 (  |             | )         |

「幼児 2 人同乗(3 人乗り対応)用自転車」



「幼児 2 人同乗用自転車」とは

2009 年 7 月 1 日の道路交通法規則の一部改正にあわせ以下の要件を満たした自転車で、右図の「幼児 2 人同乗基準適合車 BAA マーク」が貼付されています。

- ①強度 ②制動性能 ③駐輪時の安定性
- ④フレーム等の剛性 ⑤走行中の振動防止
- ⑥発進等の安定性



保護者の方へのアンケートは以上です。

最後までご協力いただき、ありがとうございました。

